

取扱説明書

Instruction Manual

無線温湿度ロガー:テレモニシリーズ 中距離・長距離タイプ 取扱説明書 (兼 テレモニクラウド取扱説明書)

4-3120-01~03 TML(長距離)タイプ

4-3122-01~03 TMR(中距離)タイプ



お買い上げありがとうございます。

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本製品をより安全に、また良好な状態でご使用いただくために『取扱説明書』をお読みになって、正しくお使い下さい。

『取扱説明書』をお読みになった後は、お使いになられる方がいつでも見られるところに大切に保管して下さい。また、製品を譲渡されたり、貸与されるときには新しく使用者となられる方が安全で正しい使い方を知るために『取扱説明書』を製品本体の目立つところに添付して下さい。

アズワン株式会社

はじめに

テレモニ 中・長距離タイプはインターネット回線・専用クラウドの使用を前提とした商品です。本書ではまずスタートマニュアルとして、機器の設定、クラウドへの接続方法を簡易的にご説明いたします。

まずは本項目をご覧ください。

その他詳細な説明につきましては、本書後半の関連するページをご覧ください。

目次

1. スタートマニュアル

1-1. テレモニクラウドでできること	・ ・ ・ ・ ・ P.5
1-2. 必要な機器を準備する	・ ・ ・ ・ ・ P.6
1-3. 専用アプリケーションをインストールする	・ ・ ・ ・ ・ P.7
1-4. 機器をセットアップする	・ ・ ・ ・ ・ P.9
1-5. 親機（ゲートウェイ）をインターネットにつなぐ	・ ・ ・ ・ ・ P.10
1-6. センサー記録間隔を変更する	・ ・ ・ ・ ・ P.13
1-7. テレモニクラウドのアカウントを作成する	・ ・ ・ ・ ・ P.16
1-8. クラウドに子機（センサー）を追加する	・ ・ ・ ・ ・ P.18
1-9. 子機の状態を確認する	・ ・ ・ ・ ・ P.22
1-10. 測定したデータを確認・出力する	・ ・ ・ ・ ・ P.25
1-10-1. グラフで確認する	・ ・ ・ ・ ・ P.25
1-10-2. 各センサーのグラフを比較する	・ ・ ・ ・ ・ P.28
1-10-3. CSV、PDF レポートで測定結果を出力する	・ ・ ・ ・ ・ P.29
1-11. センサーグループを設定する	・ ・ ・ ・ ・ P.31
1-12. 各種アラームを設定する	・ ・ ・ ・ ・ P.34
1-12-1. 新規アラームを設定する（全体）	・ ・ ・ ・ ・ P.34
1-12-2. センサー毎にアラームを設定する	・ ・ ・ ・ ・ P.37
1-12-3. センサーグループ毎にアラームを設定する	・ ・ ・ ・ ・ P.39
1-12-4. アラームメッセージを確認する	・ ・ ・ ・ ・ P.40
1-13. サブアカウントを設定する	・ ・ ・ ・ ・ P.42

各画面の詳細設定

2.Home 画面

3-1. 基本設定 - ユーザー情報	• • • • • P.49
3-2. 基本設定 - システム設定	• • • • • P.51
3-3. 基本設定 - サブアカウント	• • • • • P.52
3-4. 基本設定 - グループ管理	• • • • • P.53
3-5. 基本設定 - センサー管理	• • • • • P.54
4-1. センサー管理 - 測定情報	• • • • • P.55
4-2. センサー監視 - グラフ	• • • • • P.56
4-3. 分析 - グラフの比較	• • • • • P.57
5-1. 警報 - アラーム設定 - 温度	• • • • • P.58
5-2. アラーム設定 - 温度 (設定)	• • • • • P.59
5-3. 警報 - アラーム設定 - 湿度	• • • • • P.60
5-4. アラーム設定 - 湿度 (設定)	• • • • • P.61
5-5. 警報 - アラーム設定 - 電圧	• • • • • P.62
5-6. アラーム設定 - 電圧 (設定)	• • • • • P.63
5-7. 警報 - アラーム設定 - オフライン	• • • • • P.64
5-8. アラーム設定 - オフライン (設定)	• • • • • P.65
5-9. 警報 - アラーム履歴	• • • • • P.66
6-1. メッセージ - 送信メッセージ - 管理者に送信	• • • • • P.67
6-2. メッセージ - 受信トレイ	• • • • • P.68
6-3. メッセージ - 送信トレイ	• • • • • P.70
6-4. メッセージ - 送信種別	• • • • • P.71

1. スタートマニュアル

1-1. テレモニクラウドでできること

温度・湿度センサーから送られてきたデータを蓄積するクラウドサービスです。データをただ蓄積するだけでなく、様々な分析や管理をリモートでできる点が特長です。

対応するブラウザ

- Windows: Internet Explorer 9、Internet Explorer 10、Internet Explorer 11、Google Chrome、Firefox
- Mac OS : Safari、Google Chrome
- iOS、Android : Google Chrome

対応する商品

4-3120-01	子機・長距離無線温度センサー	TML1201
4-3120-02	子機・長距離無線温湿度センサー	TML2101
4-3120-03	親機・長距離無線ゲートウェイ	TMLGW
4-3122-01	子機・中距離無線温度センサー	TMR1201
4-3122-02	子機・中距離無線温湿度センサー	TMR2101
4-3122-03	親機・中距離無線ゲートウェイ	TMRGW

4-3123-01 BT・USB 温度センサー TMB1201
(Windows アプリ経由でアップロードしたデータの閲覧のみ)

保存容量など

1ユーザー様あたり 100 台のセンサーを登録可能です。
1ユーザー様あたり 5,000,000 件分のデータを保存致します。
センサー1台、1分間隔で保存した場合、3,000 日分に相当します。
(2020 年 11 月 1 日付)

上記保存件数を超えた場合は、古いデータから上書きされます。
消える前に PDF や CSV データとしてお客様の PC に保存する事も出来ます。

1-2. 必要な機器を準備する

- ・本シリーズを使用するには以下のセットが必要となります。

長距離タイプの場合



- ・長距離通信用 子機
4-3120-01 : TML1201 温度センサー
または
4-3120-02 : TMR2101 温湿度センサー
(併用も可能です)



- ・長距離通信用 親機 (ゲートウェイ)
4-3120-03 : TMLGW

中距離タイプの場合



- ・中距離通信用 子機
4-3122-01 : TMR1201 温度センサー
または
4-3122-02 : TMR2101 温湿度センサー
(併用も可能です)



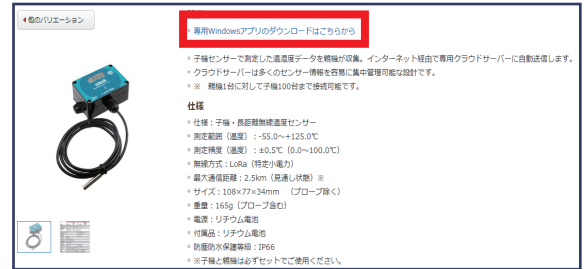
- ・中距離通信用 親機 (ゲートウェイ)
4-3122-03 : TMRGW

中・長距離タイプ共通

- ・インターネット回線
(wifi 接続 または 有線 LAN 接続できる環境)

1-3. 専用アプリケーションをインストールする

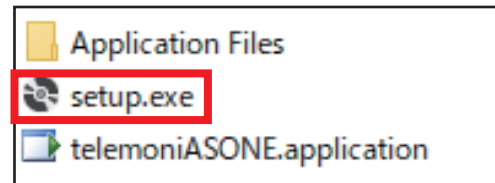
1. AXEL のテレモニシリーズ商品ページから Windows アプリをダウンロードしてください。
(下記リンクよりアクセスし、
該当の商品ページへ移動してください。)



<https://axel.as-1.co.jp/asone/g/NC4-3120-01/>

対応 OS:Windows10 以上

2. ダウンロードした Zip ファイルを解凍し、インストールファイル「setup.exe」をクリックしてインストールを開始して下さい。

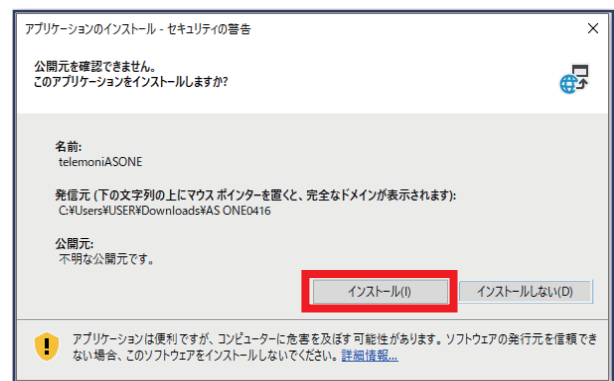


※ご使用のセキュリティアプリによりダウンロードの際、セキュリティ警告が表示される場合がありますが評価済で問題ありませんのでダウンロードを許可してください。

「setup.exe」をダブルクリックするとお使いの PC へインストールが開始されます。

3. インストールが開始されますので画面に従って「インストール」をクリックしてください。

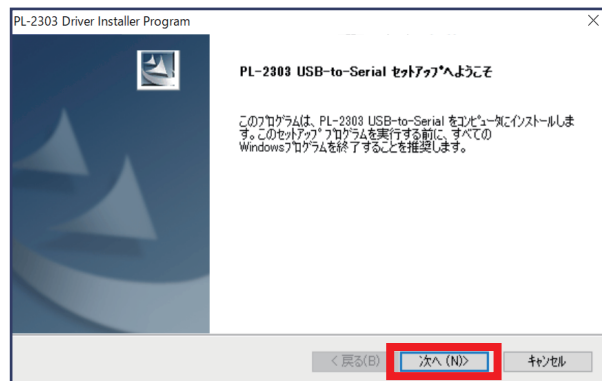
セキュリティに関連する文言が表示されますが、問題ございません。



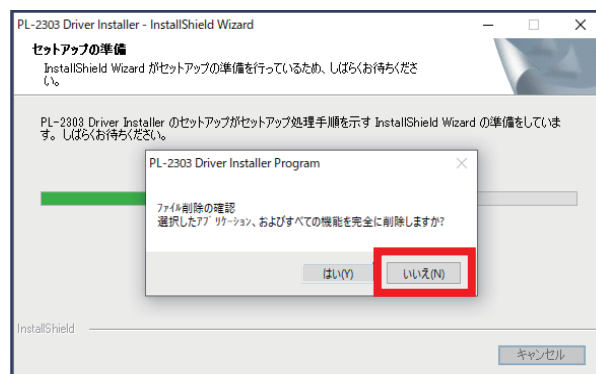
4. 続いて USB ドライバのインストールが開始されます。
表示に従って「はい」をクリックして下さい。



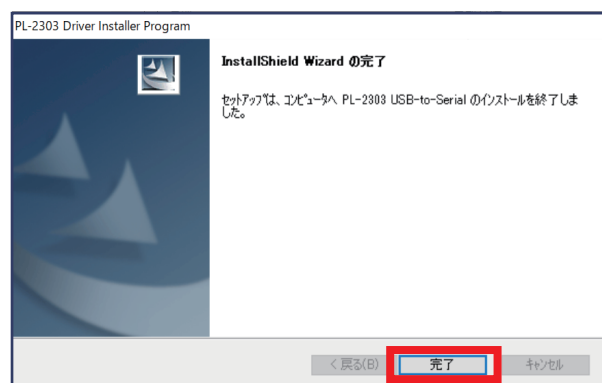
5. 表示に従って「次へ (N)」をクリックして下さい。



※USB ドライバーが既にインストール済の場合、右図のような画面が表示されます。(通常時のインストールでは表示されません)
この場合「いいえ (N)」をクリックして終了してください。



6. ゲートウェイ設定用 USB ケーブルのドライバインストールが完了しました。
表示に従って「完了」をクリックしてください



6. ランチャーアプリが使用可能になりました。

デスクトップに起動用のショートカットも作成されます。



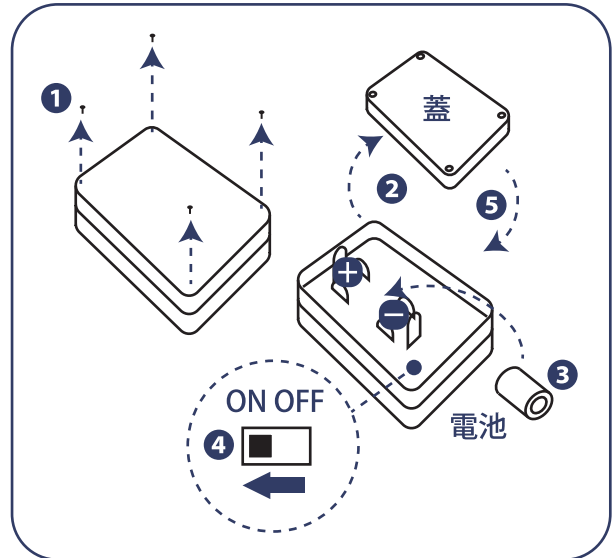
1-4. 機器をセットアップする

・子機（センサー）のセットアップ

電池の取り付け

- ① 本体四隅のネジを 4 本取り外す。
- ② 蓋を取りはずす。
- ③ 電池 (1 本) を入れる。
- ④ 内部のスイッチを ON にする。
- ⑤ 蓋とネジをもとに戻す。

※本体には防水対策のパッキンが蓋と接触する部分に取り付けられています。パッキンを取り去ったり、所定の位置からずれたままにするなど、密閉性が不十分な状態で使用すると防水性能に影響が出ます。



※センサーにより筐体の形状や電池やスイッチの位置・向きがイラストと異なります。

長距離タイプで測定間隔を変更したい場合は、蓋を開けたまま作業が必要です。詳しくは P.15~16 をご参照ください。
※初期設定は中・長距離とも 15 分間隔となっております。

・電源スイッチの操作

電源ボタンのあるタイプのセンサーは、長押しして電源を入れます。



センサーの準備が完了すると無線ゲートウェイに受信データを送信できるようになります。

・親機（ゲートウェイ）のセットアップ

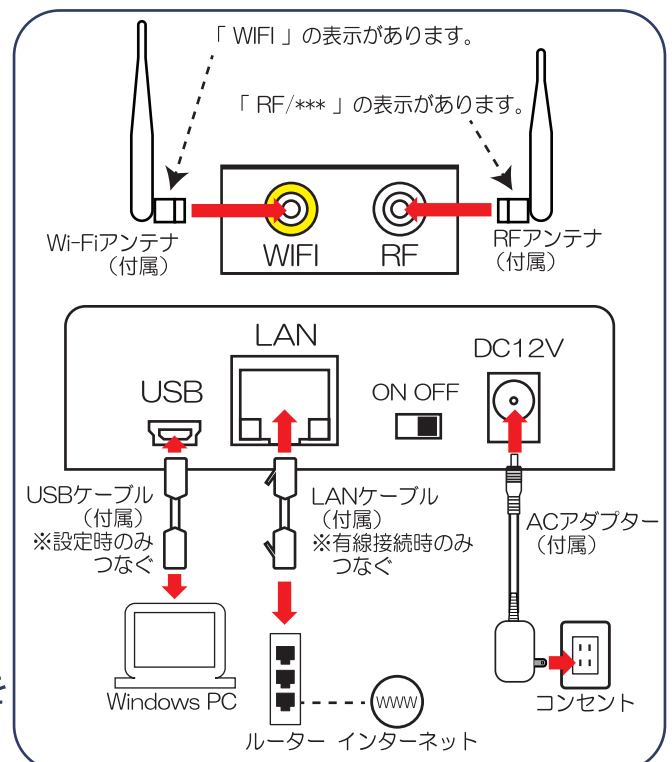
各種機器や配線を接続します。ルーターへの接続方法によって異なります。

有線 LAN で接続する場合

- 付属のアンテナ 2 本をつなぐ
- 付属の USB ケーブルで Windows PC とつなぐ
- 付属の LAN ケーブルでルーターとつなぐ
- 付属の AC アダプターをコンセントにつなぐ

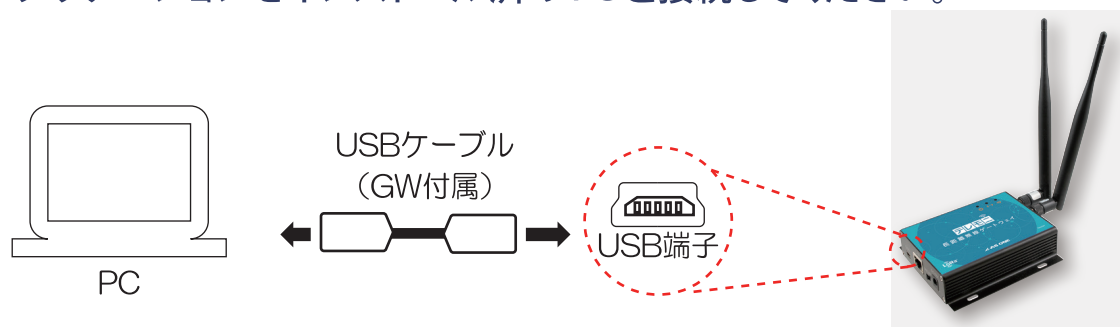
Wi-Fi で接続する場合

- 付属のアンテナ 2 本をつなぐ
- 付属の USB ケーブルで Windows PC とつなぐ
- 付属の AC アダプターをコンセントにつなぐ
- Wi-Fi のネットワーク名 (SSID) とパスワードを確認しておきます。



1-5. 親機 (ゲートウェイ) をインターネットにつなぐ

1. 設定するゲートウェイの電源を ON にした状態で付属の USB ケーブルを使用し、専用アプリケーションをインストール済の PC と接続してください。



2. インストールした専用アプリケーションを開きます。



ゲートウェイの設定には「GW 設定」を使用します。クリックして次の画面に進んでください。

「GW 設定」を開くと、以下のような画面が表示されます。
以下の指示に従って設定を行ってください。

①005 (サーバーとの通信方式)

ゲートウェイとルーターを接続する為の通信方式を選択します。

WIFI : WIFI 接続を行う。引き続き、050 (WiFi 設定) を行う。(②へ)

LAN : 有線 LAN 接続を行う。

②050 (WiFi 設定) 上記で WIFI を選択した場合、ご使用される WiFi 名 (SSID) と WiFi パスワードを入力してください。

WiFi 名 : ご使用されるルーターの SSID を入力する

WiFi パスワード : ご使用されるルーターのパスワードを入力する

③設定更新を押してください。設定が GW に保存されます。
以上で親機の設定は完了です。

！注意！ 設定時には以下のことをご確認ください。

- DHCP が無効になっていませんか？ →DHCP が無効になっている場合は通信が出来ません。
システム・セキュリティ担当者様に一度ご確認ください。
- WiFi にて、SSID に [#,@] などの特殊文字が使用されているとその回線は使用できません。
特殊文字が使用されていませんか？ SSID が変更可能な場合は変更し、再度お試しください。
- WiFi にて、5GHz 周波数帯を使用 されていないか？ →本製品は 2.4GHz 周波数帯専用です。
2.4GHz 周波数帯の回線をご使用ください。

機器 表示・操作説明

長距離タイプ センサー

電源 ON(記録中) に点灯します。

電池残量を示します。(3段階)



電源ボタン
長押し(約3秒)
⇒電源 OFF/ON

短押し
⇒強制データ送信

通信中に点滅します。

中・長距離ゲートウェイ

電源 ON に点灯します。(赤)

LAN 通信中に点滅します(緑)



センサー通信中に
点滅します(青)

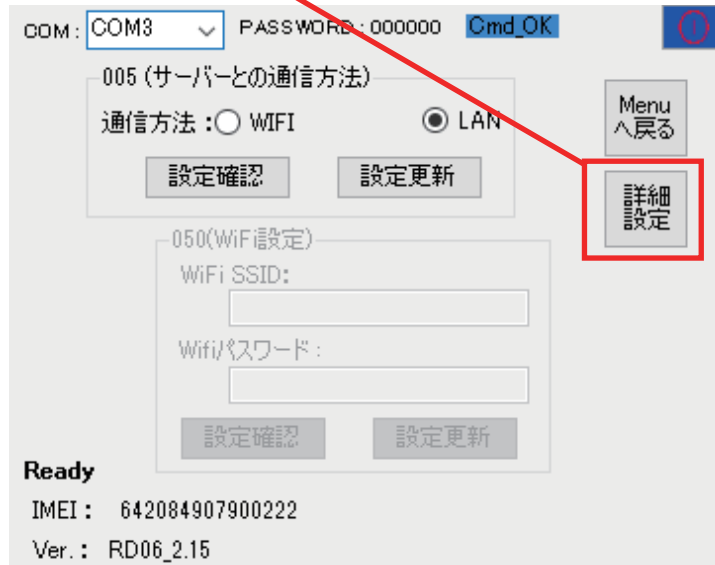
1-6 センサー記録間隔を変更する

テレモニシリーズは子機での記録間隔を変更することができます。

※初期設定は全て15分間隔となっております。

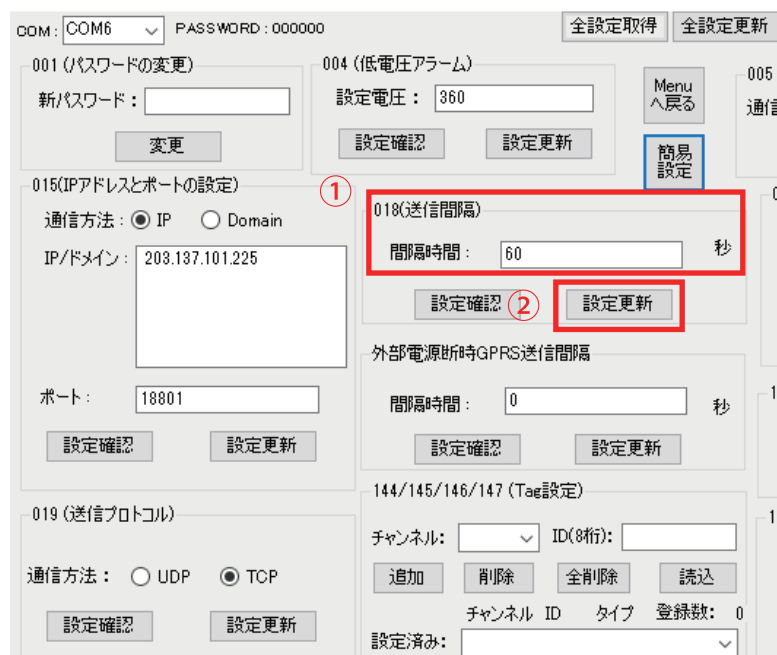
●中距離タイプ（TMR1201、TMR2101、TMRGW）の場合

1.GW 設定メニューを開き、「詳細設定」をクリックします。



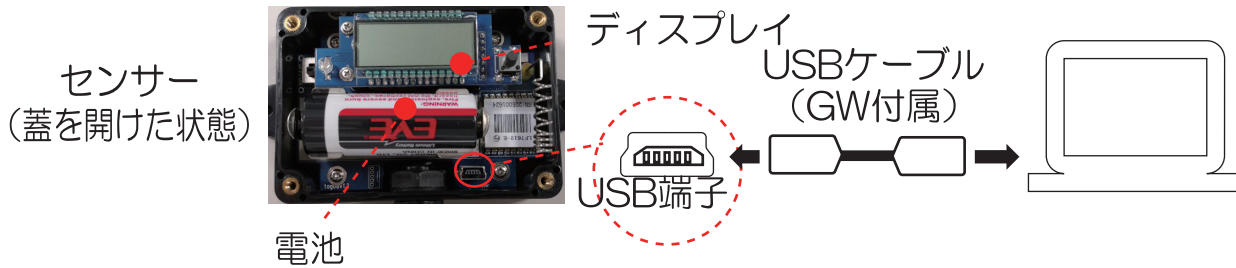
2. 「018（送信間隔）」（記録間隔の意味です）の項目を設定したい秒数に変更してください。設定可能時間：60秒～900秒（1分～15分）その後、設定更新を押してください。

※初期設定はすべて900秒（15分）に設定されています。



●長距離タイプ（TML1201、TML2101、TMLGW）の場合

- 1.下の図を参考にセンサー子機の蓋を外し、付属の USB ケーブルで PC と子機を接続してください。

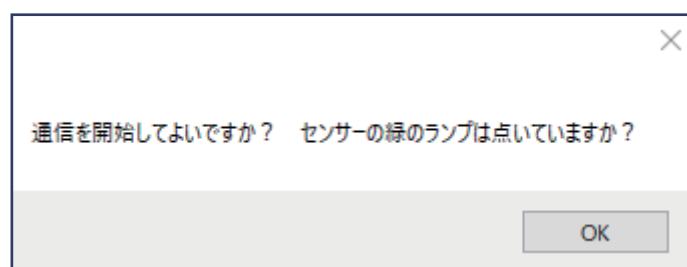


2. テレモニアプリを開いてください。

長距離センサーの記録間隔設定には「センサー設定」を使用します。
クリックして次の画面に進んでください。

3. 起動すると以下のような注意が表示されます。

子機のランプが緑に点灯していることを確認してから OK を押してください。



4.OK を押すと記録間隔の入力画面になります。

通信間隔の欄に記録間隔を入力してください。設定可能間隔「1～1440分」

※初期設定は15分になっています。

※初期設定より変更する場合、ページ下部の表を参考に接続台数によって通信間隔を設定してください。

値を入力したら、「設定更新」を押してください。

センサー設定

通信ポート: COM6 センサー接続済 09確認完了

定期通信間隔設定

① 通信間隔[1-1440]分 1

Menu へ戻る

設定確認 ② 設定更新



注意

長距離無線 温度 / 温湿度センサーをご使用の際、登録するセンサー数により、センサーの通信間隔を下記の目安で設定してください。下記よりも短い通信間隔を設定すると、本製品で採用している長距離通信規格（LoRa 通信）の関係上、一部のデータを送信できなくなる場合があります。

接続センサー数（台）	センサー通信間隔
76～100	15分 以上
51～75	10分 以上
26～50	7分 以上
11～25	3分 以上
1～10	1分 以上



注意

安定したデータ採取のため、テレモニクラウドにて通信がオフラインになった時のメール発送機能「オフライン警告」(P.34～参照)を設定してください。

1-7. テレモニクラウドのアカウントを作成する

ご購入された製品を テレモニ クラウド で使用するにはアカウントの作成が必要です。
作成したアカウントには複数のセンサーを登録することができます。



1. ブラウザから <https://telemoni-cloud.as-1.co.jp> に接続します。



2. 「登録」をクリックします。
3. 表示されるユーザー登録画面で必要項目を記入してください。

ユーザー登録

既に登録がお済のユーザーはここからログイン出来ます。

*は入力必須項目です。

*ユーザー名: **！ ユーザー名は空にできません。**
半角英数字の組み合わせで4～18文字以内で作成して下さい。

*E-mail:
既にお持ちのメールアドレスを記入して下さい。

*パスワード: **！ パスワードは空にできません。**
半角英数字の組み合わせで6～18文字以内で作成して下さい。

*パスワード再入力:
確認の為にもう一度パスワードを入力してください。

*コード入力:
上記の枠をクリックして表示された数字を入力して下さい。

この規約をお読みいただき、同意する場合のみ登録を行って下さい。

登録

ユーザー名

ログインに使用するユーザー名を設定します。

E-mail

連絡用に使用するメールアドレスを設定します。

パスワード

ログインに使用するパスワードを設定します。

パスワード再入力

確認のためにパスワードを再入力してください。

規約確認

「規約」をクリックすると本システムの利用規約が表示されます。チェックを入れると登録ボタンが押せるようになります。必ず内容ご確認の上、チェックを入れてください。

コード入力

セキュリティの為に枠内をクリックしてください。表示された数字を入力すると登録が可能になります。

登録

入力内容を登録してログイン画面に移動します。

4. 登録を終えたら、右上の「ここからログイン出来ます。」をクリックしてログイン画面に戻ってください。

既に登録がお済のユーザーはここからログイン出来ます。

The image shows the login page for 'AS ONE テレモニ'. At the top, the logo 'テレモニ' is displayed with a Wi-Fi icon. Below it is a white login form titled 'ログインして下さい'. The form contains the following fields and elements:

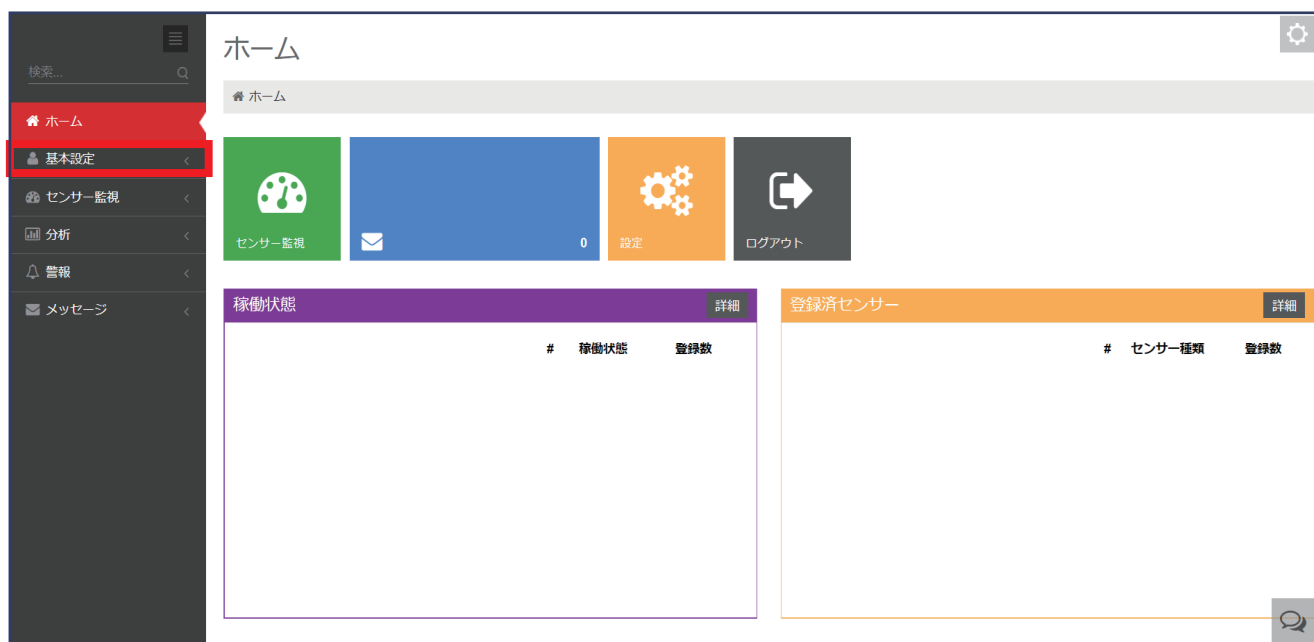
- 'ユーザー名/Email/Tel' input field
- 'パスワード' input field
- '+9' dropdown menu with a note: '日本のタイムゾーンは+9に設定して下さい' and a small warning icon.
- A checked checkbox labeled 'ユーザー名とパスワードを記憶'.
- 'ログイン' button (blue)
- '登録' button (green)

The AS ONE logo is visible at the bottom of the page.

5. 作成したアカウントでログインしてください。

1-8. クラウドに子機（センサー）を登録する

1. ログインすると、以下のようなホーム画面が表示されます。



2. まずはセンサーをクラウドに登録します。
画面左の「基本設定」をクリックしてプルダウンを開き、その中で「センサー管理」をクリックしてください。



3. センサー管理の画面が表示されます。右にある **+ 追加** をクリックしてください。



4. 以下のようなポップアップが追加されます。
下の説明を参考に登録作業を行ってください。



① センサー名…ユーザーで自由に設定できます。
※空欄では登録できません。

② シリアル番号…子機に貼ってあるシリアル番号 (ID) を入力してください。



例

③ センサーの種類…登録する子機の種類を登録してください。



※実際の種類と異なっても特にエラー表示などは起きません。

- ④ グループ…新規に登録するセンサーが属するグループをリストボックスから選択します。予めグループ管理でグループを登録するか、**追加** からグループを作成します。グループ分けをしない場合、初期設定のままでも登録が可能です。

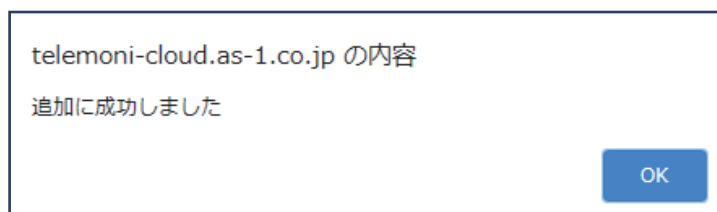
※登録後もグループは簡単に変更可能です。グループ管理については P.31 もご確認ください。

⑤ センサーのパスワード…使用しません。変更不要です。

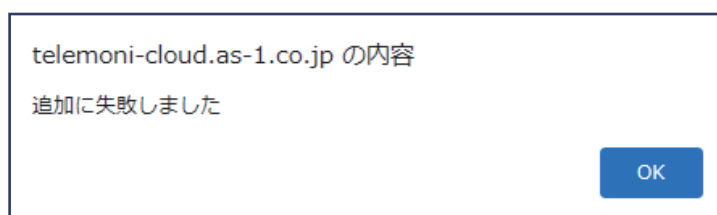
⑥ データ間隔 (分) …使用しません。変更不要です。
※センサーの測定間隔を変更するには別途操作が必要です。
(P.13 参照)

⑦ 注釈…新規登録するセンサーに関する情報をメモすることができます。

5. 入力が終わったら「追加」をクリックしてください。
追加に成功すると以下のようなポップアップが表示されます。
「ok」を押して画面を閉じてください。



※追加に失敗した場合、以下のようなポップアップが表示されます。



シリアルナンバーが正しくない、別のアカウントに子機がすでに登録されている場合などに表示されます。今一度シリアルナンバーをご確認ください。問題が解決しない場合、弊社カスタマー相談センターへお問い合わせください。

5. 追加されたセンサーは「センサー管理」の画面の「センサーリスト」から一覧で確認することができます。
また、ホーム画面にセンサーの各状況が表示されるようになります。

(詳細は P.49~ をご覧ください。)

☐	センサー名	シリアル番号	センサーの種類	グループ	登録日時
☐	asone TMR2101 test	C2200501	中距離無線温度センサ	test group1	2020-10-27 10:41:19
☐	asone TMR1201	C1200505	中距離無線温度センサ	test group1	2020-10-27 10:19:16
☐	asone TML2101	CB200503	長距離無線温度センサ	test group1	2020-10-26 14:35:22
☐	asone TML1201	CA200502	長距離無線温度センサ	test group1	2020-10-26 14:02:40

センサー管理画面 (例)

#	稼働状態	登録数
1	正常	11
2	アラーム	0
3	オフライン	0
4	未使用	0

#	センサー種類	登録数
1	BT・USB温度センサ	11

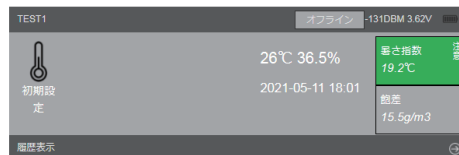
トップページ (例)

1-9. 子機の状態を確認する

1. 続いて登録された子機の状態を確認します。
ホーム画面より「センサー監視」→「測定情報」をクリックしてください。



2. 「測定情報」のページには登録した子機が表示されます。
親機、子機、wifiルーターの設定が問題なければ以下のように緑の表示になります。



※オフライン時

表示説明



①センサー名…登録したセンサー名が表示されます。

②グループ名…子機が登録されているグループ名が表示されます。

③電波強度 …子機⇄親機の通信強度を4段階で示します。

強い（緑） > 良好（黄） > 弱い（赤） > オフライン（灰）
設置場所決定のための情報として有用です。

※センサー種類を「BT・USBセンサー」として登録するとこの表示は表示されません。中・長距離タイプを使用される場合は必ず正しい種類でセンサー登録を行ってください。

④電池残量…現在の子機の電池残量をアイコンと電圧で示します。

※電圧を元に算出しているため、まれに実際の残量と異なる場合があります。

⑤温湿度データ…現在アップロードされている最新の温湿度データ（温度センサーの場合は温度のみ）が表示されます。

※何らかの原因で子機⇄親機⇄wifiの通信が途切れた場合、子機内でデータを保持し、通信が回復した時点で順次保持したデータをアップロードしていきます。そのためタイミングによっては子機のディスプレイに表示されている温湿度と異なる場合があります。



⑥最新アップロード時刻…子機のデータがサーバーにアップロードされた最新の時刻を表示します。

※あくまで通信した時刻を表しますので、⑤の温湿度データと一致していない場合があります。
正確なデータは⑨履歴表示、またはレポート機能 (P.29) から確認してください。

⑦暑さ指数 …暑さ指数 (WBGT: 湿球黒球温度) を表示します。

4段階で危険度を表示します。

危険 (赤) > 嚴重警戒 (橙) > 警戒 (黄) > 注意 (緑)

⑧飽差 …飽差値を表示します。飽差値とはある温度と湿度の中に、あとどれくらいの水蒸気を含むことができるか、の指標となる値でビニールハウス栽培下での環境管理に有用です。

⑨履歴表示 …測定データの履歴レコード (グラフ) のページに移動します。
(P.25 参考)

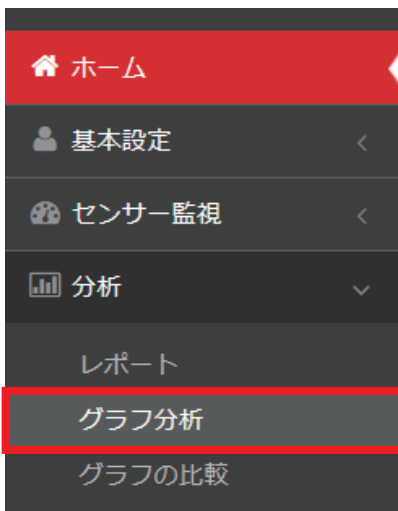
項目によってはそれぞれの項目にアラームを設定できます。
詳しくは P.34 ~をご確認ください。

1-10. 測定したデータを確認・出力する

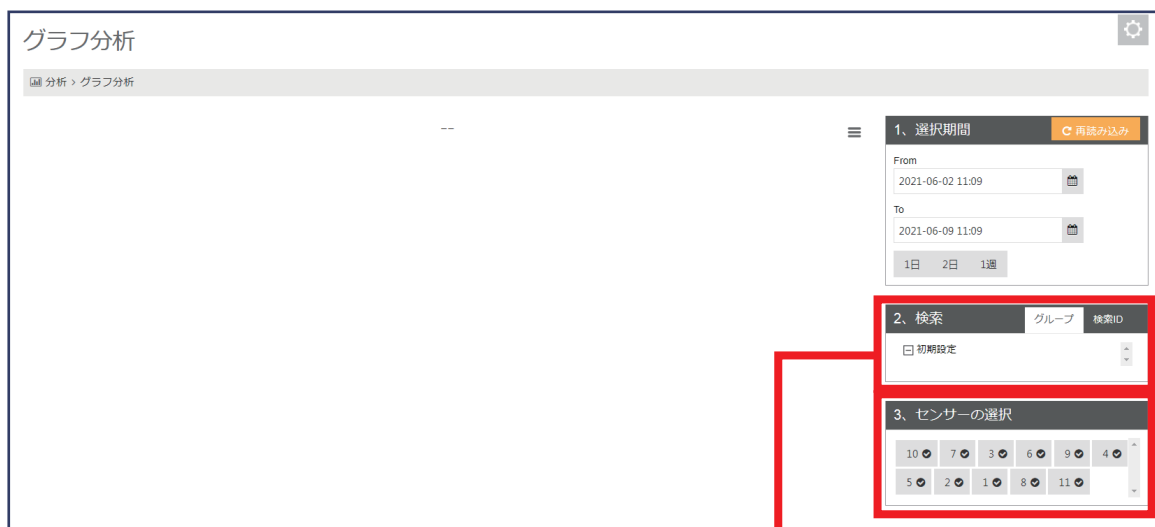
テレモニクラウドでは測定したデータをクラウド上で確認できます。
また、CSV、PDF レポートとして出力できます。

1-10-1. グラフで確認する

1. ホーム画面から「分析」→「グラフ分析」をクリックしてください。



2. グラフ分析の画面が開きます。右下に子機（センサー）一覧が表示されますので、履歴を見たい子機を選択してクリックしてください。



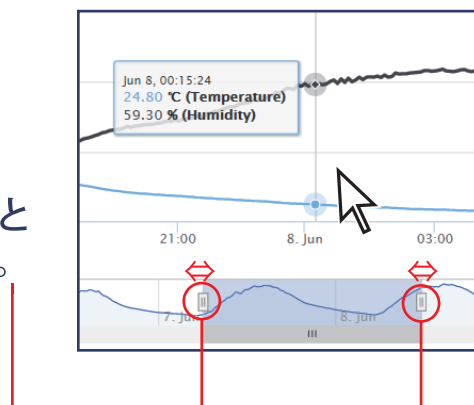
「2. 検索」の画面からグループごとに子機をソートすることも出来ます。

3. 選択したセンサーのレコード履歴が表示されます。
初期画面では過去1週間分の画面が表示されます。

表示説明



- ①センサー名…登録したセンサー名が表示されます。
- ②表示期間表示…表示されているグラフの期間を表示します。
- ③グラフ表示選択期間…期間によってグラフの表示を選択できます。
m=month(月)、y=year(年)を表します。
(その期間の情報がない場合は選択できません。)
YTD=その年の1月1日から直近のデータまでを表示します。
- ④グラフ表示…履歴データのグラフが表示されます。
カーソルをグラフに合わせると、
詳細なデータを確認できます。
- ⑤拡大 / 縮小機能…バーをクリックしてスライドすると
グラフの拡大 / 縮小が可能です。

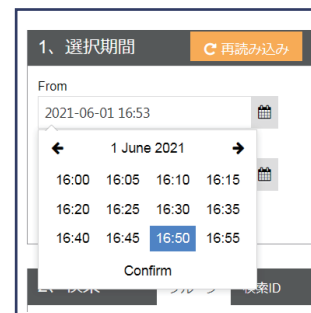


表示説明



- ⑥表示期間変更…グラフの表示期間を変更できます。
グラフ表示できる期間は最大7日間です。

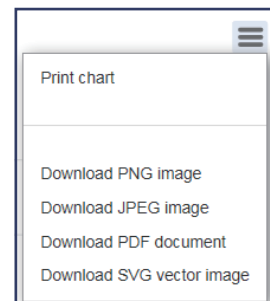
「From」、「To」の欄をクリックすると時刻を選択できます。
(日付→時間と順に選択できます。)



- ⑦検索…グループごと、またはセンサー ID ごとにソートして子機を検索できます。

- ⑧センサー一覧…登録済のセンサー一覧が表示されます。

- ⑨グラフィイメージ保存…表示されているグラフィイメージを保存できます。アイコンをクリックすると以下のような表示となり、各形式で保存する事が出来ます。また、印刷画面に移行することも出来ます。



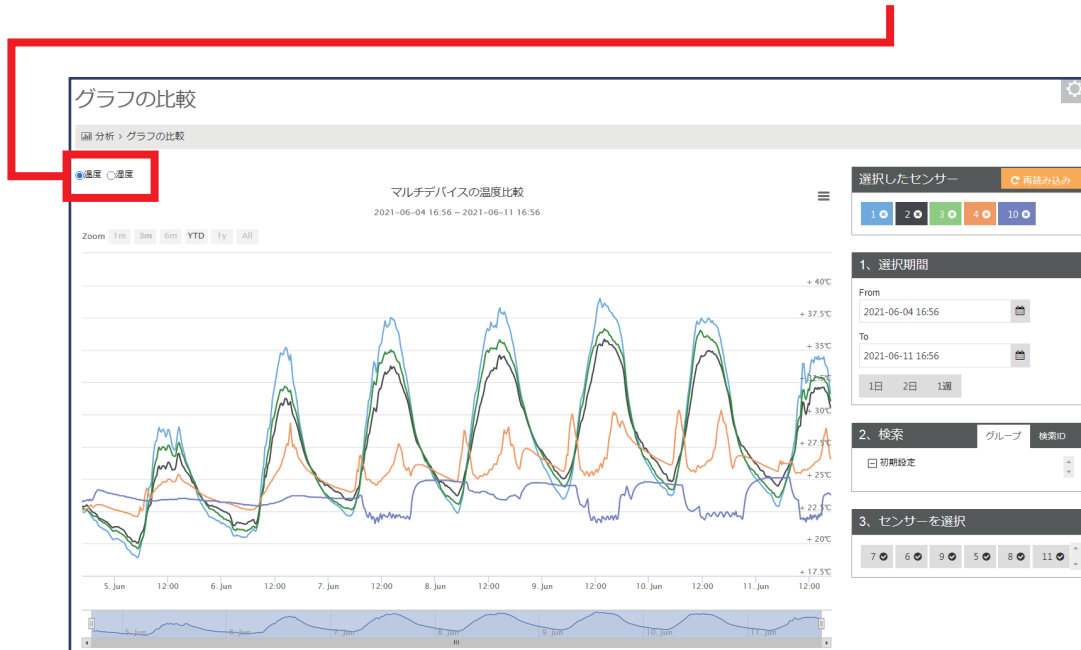
1-10-2. 各センサーのグラフを比較する

1. ホーム画面から「分析」→「グラフの比較」をクリックしてください。

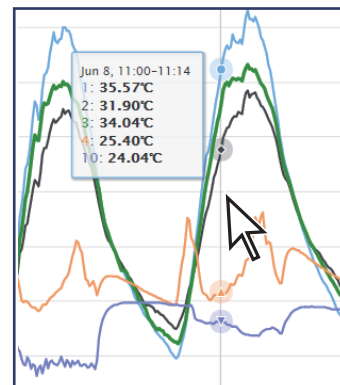


2. 基本的な操作は P.25 ~ 「グラフ分析」と同様ですが、「グラフの比較」では同時に5つまでセンサーを選択でき、履歴をグラフで比較することができます。

※「グラフの比較」では温度のみ、または湿度のみ表示できます。



グラフ分析同様、カーソルを合わせると詳細データが同時に確認できます。



1-10-3.CSV、PDF レポートで測定結果を出力する

1. ホーム画面から「分析」→「レポート」をクリックしてください。



2. レポートの画面が開きます。センサーリストからレポートを出力したいセンサーを選択し、PDFを生成をクリックしてください。

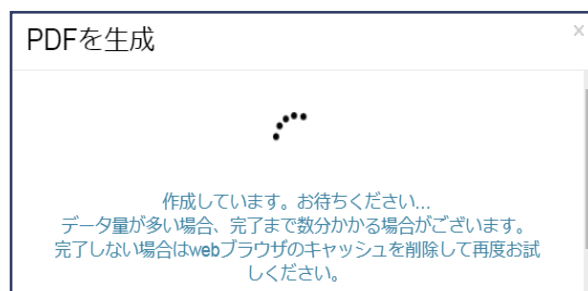
The screenshot shows the 'レポート' (Report) screen. At the top, there is a search bar with 'センサーの種類' (Sensor Type) set to '完了' (Completed) and a search button. Below the search bar is a table titled 'センサーリスト' (Sensor List). The table has columns for 'センサー名' (Sensor Name), 'シリアル番号' (Serial Number), 'センサーの種類' (Sensor Type), '温度' (Temperature), '湿度' (Humidity), '状態' (Status), '更新' (Update), and '操作' (Action). The '操作' column contains a 'PDFを生成' (Generate PDF) button for each sensor, which is highlighted with a red box in the first row.

センサー名	シリアル番号	センサーの種類	温度	湿度	状態	更新	操作
10	■■■■■	長距離無線温度センサ	23.1℃	38.1%	正常	2021-06-10 17:39	PDFを生成
7	■■■■■	長距離無線温度センサ	26.9℃	61.7%	正常	2021-06-10 17:38	PDFを生成
3	■■■■■	長距離無線温度センサ	32℃	46%	正常	2021-06-10 17:39	PDFを生成
6	■■■■■	長距離無線温度センサ	23.5℃	57.1%	オフライン	2021-06-07 16:57	PDFを生成
9	■■■■■	長距離無線温度センサ	28.6℃	58.3%	正常	2021-06-10 17:38	PDFを生成

3. ポップアップが表示されますので、レポートを出力したい期間を選択してください。「From」、「To」の欄をクリックすると日付→時刻と選択できます。

The screenshot shows a dialog box titled 'PDFを生成 [10]'. It has a section for '日時を設定' (Set Date and Time) with 'From' and 'To' fields. The 'From' field is set to '2021-06-03 17:39' and the 'To' field is set to '2021-06-10 17:39'. At the bottom, there are two buttons: '確認' (Confirm) and 'キャンセル' (Cancel).

4. 作成中右図のような表示になります。データ量が多い場合は数分かかる場合があります。

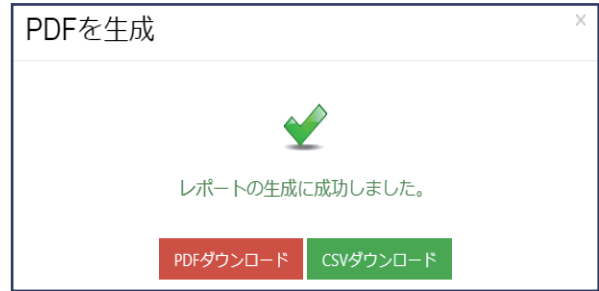


5. 完了すると、右図のような表示になります。

CSVダウンロード

PDFダウンロード

をクリックするとそれぞれの形式でレポートが出力され、ダウンロードされます。



6. 一度作成したレポートは、センサーリストのから何度でもダウンロードできます。

作成済レポートを表示する



(参考) レポートには以下のような形式で出力されます。

デバイス情報			

デバイスタイプ: 長距離無線温度湿度センサー			
ID: [REDACTED]			
測定間隔: 1 min			
注:			
表示されるすべての時間は UTC+9 および24時間制に基づいています。 [yyyy-MM-dd HH:mm:ss]			
ロギング情報			

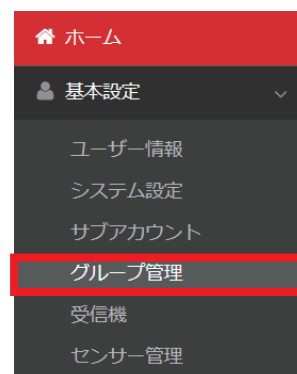
開始時刻: 2021-06-03 17:39:27			
終了時刻: 2021-06-10 17:38:39			
測定データ数: 10164			
測定時間: 6d 23h 59m 12s			
最大値: 25.00°C/71%RH			
最小値: 20.80°C/35.1%RH			
平均値: 23.50°C /50%RH			
平均動態温度:23.50°C			
日付	時刻	温度(°C)	湿度(%RH)

2021/6/3	17:39:27	22.7	57.3
2021/6/3	17:40:27	22.8	57
2021/6/3	17:41:27	22.9	56.3
2021/6/3	17:42:27	23.1	55.6
2021/6/3	17:43:27	23.3	54.1
2021/6/3	17:44:27	23.4	51.1
2021/6/3	17:45:27	23.4	47.6
2021/6/3	17:46:27	23.4	45.1

1-11. センサーグループを設定する

登録したセンサーをグループごとに管理することが可能です。
センサー情報確認やグラフ分析の際などにグループごとに検索することができたり、サブアカウントへのアクセス許可、アラームの設定などもグループごとに行うことができます。

1. ホーム画面から「基本設定」→「グループ管理」をクリックしてください。



2. グループリストが表示されます。右側の **+ 追加** をクリックしてください。



3. 下図のようなポップアップが追加されます。
下記説明を参考に登録作業を行ってください。

編集

グループ名:

親:

ソート:

注釈:

追加

①グループ名…新規グループの名前を入力してください。

②親… グループを作成する際に親グループとして登録するか子グループとして登録するかを選択できます。初期設定のまま登録すると親グループとして登録でき、既存のグループを親グループとして登録すると、その親グループに紐づいた子グループとして登録できます。また、子グループに対してもさらに子グループを設定することもできます。

<input type="checkbox"/>	グループ名	親
<input type="checkbox"/>	Group A	--
<input type="checkbox"/>	-- Group a	Group A
<input type="checkbox"/>	--- Group b	Group a
<input type="checkbox"/>	---- Group c	Group b
<input type="checkbox"/>	----- Group d	Group c
<input type="checkbox"/>	----- Group e	Group d

グループ設定例

新規追加したグループが次回以降追加され、親グループとして選択できるようになります。

※追加したグループが表示されない場合は web ページの再読み込みを行ってください。

編集 ×

① グループ名:

② 親:

③ ソート:

④ 注釈:

追加

③ソート… 一覧での表示順を設定できます。5の方が上に表示され、0の方が下に表示されます。

④注釈… 新規グループに対するメモを追加できます。

4. 右下の 追加 を押すとセンサーリストにグループが追加されます。
 グループの編集は右の 変更 からいつでも行えます。

≡グループリスト

+ 追加 削除

<input type="checkbox"/>	グループ名	親	ソート	注釈	
<input type="checkbox"/>	Group A	--	1		変更 アクセス許可 削除

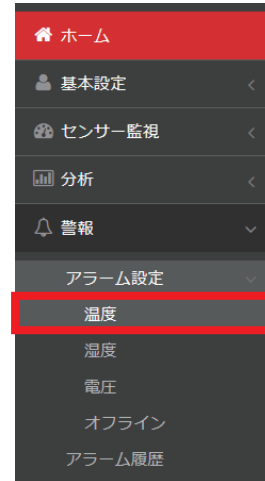
1-12. 各種アラームを設定する

テレモニクラウドでは各種センサーから送られる数値に関して、アラームを設定することができます。また、アラームが発生した際、登録したメールアドレスにメール通知を行うことができます。

1-12-1. 新規アラームを設定する（全体）

ここでは、温度アラームを例にして説明します。

1. ホーム画面から「警告」→「アラーム設定」→「温度」をクリックしてください。



2. アラーム設定の画面が開きます。右上の **+ 追加** を押してください。



3. アラームのポップアップが表示されます。
下記説明に従って設定してください。

編集

① 名前:

② 対象: U:Default

③ イベント:

低温警告:	-10	°C
高温警告:	30	°C
低温しきい値:	-15	°C
高温しきい値:	35	°C
変動警告:	80	%

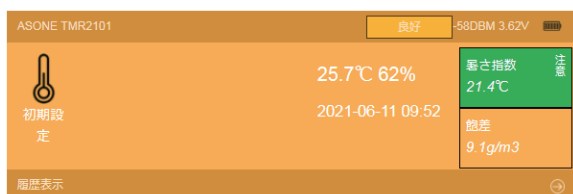
④ 有効期間: 2021-06-03 2021-06-10 有効

⑤ 繰り返し: 日 月 火 水
 木 金 土
 有効

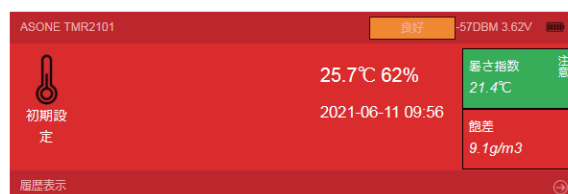
⑥ 有効時間: 00:00 23:59 有効

追加

- ①名前…任意にアラームの名称を設定できます。
- ②対象…アラームの対象を表示します。
この画面ではユーザーアカウント全体に適応されます。
個別の設定は P.37 ~をご参照ください。
- ③イベント…検出したいアラームの温度を設定します。
- 温度は2段階で設定できます。
 - 低温警告、低温しきい値 / 高温警告、高温しきい値
 - アラームが発生した際、センサー監視の画面 (P.23 参照) で警告値は黄色、しきい値はそれぞれ赤色で表示されます。



警告値アラーム作動時



しきい値アラーム作動時

変動警告…温度が指定した比率以上に変動した場合に警告を行います。

④有効期間…アラームを有効にする期間を設定します。

⑤繰り返し…アラームを有効にする曜日を設定します。

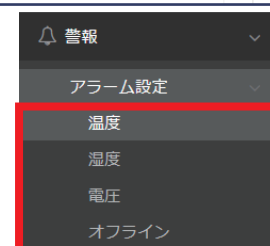
⑥有効時間…アラームを有効にする時間帯を設定します。

※それぞれの設定を有効にする際には
右、あるいは下にある「有効」のチェックボックスに
チェックをつけてください。

4. 最後にポップアップ右下の **追加** を押して設定を確定させてください。
そうするとリストに作成したアラームが追加されます。

名前	対象	イベント	有効時間	作成時間
a	U:asonetest1	WLT:-10℃ WHT:20℃ LT:-15℃ HT:25℃ C:80%	日、月、火、水、木、金、土	2021-06-11 09:54:33

その他のアラームも各項目から設定できます。
詳しくは P.59 ~をご確認ください。



1-12-2. センサー毎にアラームを設定する

1. アラームはセンサー毎に設定することもできます。
「基本設定」→「センサー管理」をクリックし、センサーの一覧を開いてください。

2. 設定したいセンサーの **変更** をクリックしてください。

The screenshot shows the 'センサー管理' (Sensor Management) page. On the left is a navigation menu with '基本設定' (Basic Settings) selected. The main area has a search bar and a table of sensors. The table has columns for 'センサー名' (Sensor Name), 'シリアル番号' (Serial Number), 'センサーの種類' (Sensor Type), 'グループ' (Group), and '登録日時' (Registration Date). The 'センサーの種類' dropdown is set to '完了' (Completed). The search criteria are 'Name/IMEI/SN/Dev'. The table lists four sensors: TMR1201, TMR2101, TML1201, and TML2101. Each row has a '設定' (Settings) button and a '変更' (Change) button. The '変更' buttons are highlighted with a red box.

センサー名	シリアル番号	センサーの種類	グループ	登録日時	設定	変更	削除	詳細
TMR1201	[REDACTED]	中距離無線温度センサ	初期設定	2020-06-01 15:21:54	設定	変更	削除	詳細
TMR2101	[REDACTED]	中距離無線温度センサ	初期設定	2020-06-01 15:20:28	設定	変更	削除	詳細
TML1201	[REDACTED]	長距離無線温度センサ	初期設定	2020-06-01 15:17:32	設定	変更	削除	詳細
TML2101	[REDACTED]	長距離無線温度センサ	初期設定	2020-06-01 15:15:35	設定	変更	削除	詳細

3. 「アラーム設定」に各種アラーム設定へのリンクが表示されます。
設定したいアラームの項目をクリックしてください。

The screenshot shows the '編集' (Edit) page for a sensor. The form contains the following fields: 'センサー名' (Sensor Name) with value 'TMR1201', 'シリアル番号' (Serial Number) with a redacted value, 'センサーの種類' (Sensor Type) with value '中距離無線温度センサ', 'グループ' (Group) with a dropdown menu and a green '+ 追加' (Add) button, 'センサーのパスワード' (Sensor Password) with value '000000', and 'データ間隔 (分)' (Data Interval (min)) with value '1'. The 'アラーム設定' (Alarm Settings) section has four buttons: '+ 温度' (Temperature), '+ 湿度' (Humidity), '+ オフライン' (Offline), and '+ 電圧' (Voltage). The first three buttons are highlighted with a red box.

4. 自動的にアラームの設定画面に移動します。
 設定方法は P.35 と同様ですが、対象がセンサー単体になっています。

編集

名前:

対象: P:TMR1201

イベント:

低温警告:	-10	℃	
高温警告:	30	℃	
低温しきい値:	-15	℃	
高温しきい値:	35	℃	
変動警告:	80	%	


有効期間: 有効

繰り返し: 日 月 火 水
 木 金 土
 有効

5. 追加されると、アラーム一覧に追加されます。

アラーム設定 - 温度					
↳ 警報 > アラーム設定 > 温度					
≡ リスト					<input type="button" value="+ 追加"/> <input type="button" value="削除"/>
□	名前	対象	イベント	有効時間	作成時間
□	TMR1201単体	P:TMR1201	WLT:-10℃ WHT:30℃ LT:-15℃ HT:35℃ C:80%		2021-06-16 17:44:07
					<input type="button" value="変更"/> <input type="button" value="削除"/>





1-12-3 センサーグループ毎にアラームを設定する

1. アラームはセンサーグループ毎に設定することもできます。
「基本設定」→「グループ管理」をクリックし、グループの一覧を開いてください。
2. 設定したいセンサーグループの  をクリックしてください。

グループ管理

基本設定 > グループ管理

≡ グループリスト + 追加 削除

<input type="checkbox"/>	グループ名	親	ソート	注釈	
<input type="checkbox"/>	Group b	--	1		 
<input type="checkbox"/>	Group A	--	1		 

3. 「アラーム設定」に各種アラーム設定へのリンクが表示されます。
設定したいアラームの項目をクリックしてください。

編集

グループ名:

親:

ソート:

注釈:

アラーム設定: + 温度 + 湿度 + オフライン + 電圧

変更

4. 自動的にアラームの設定画面に移動します。
設定方法は P.35 と同様ですが、対象がセンサーグループ単位になっています。

編集

名前:

対象: G:Group b

イベント: 低温警告: °C
高温警告: °C
低温しきい値: °C
高温しきい値: °C
変動警告: %

有効期間: 有効

繰り返し: 日 月 火 水
 木 金 土
 有効

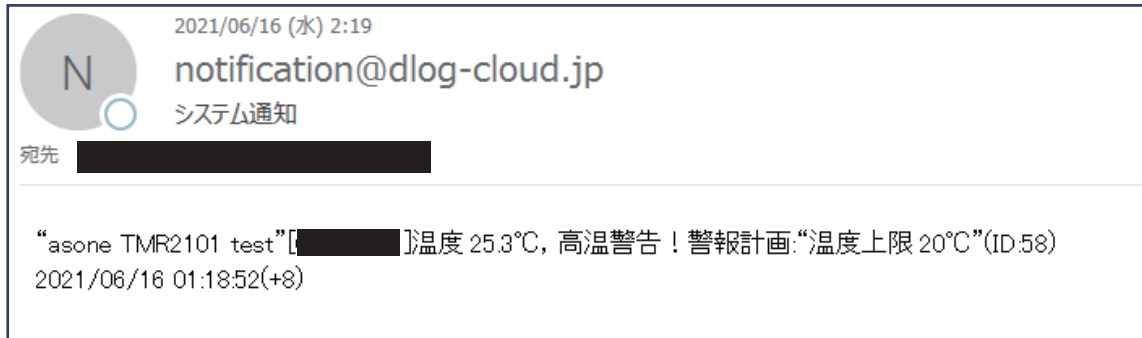
追加

1-12-4. アラームメッセージを確認する

テレモニクラウドでは、設定したアラームについてメッセージを受け取ることが出来ます。クラウド上での通知と、登録したメールアドレスへのメール送信で確認することができます。

メールで確認する

アラームが発生すると自動的に登録したメールアドレスに通知が送信されます。



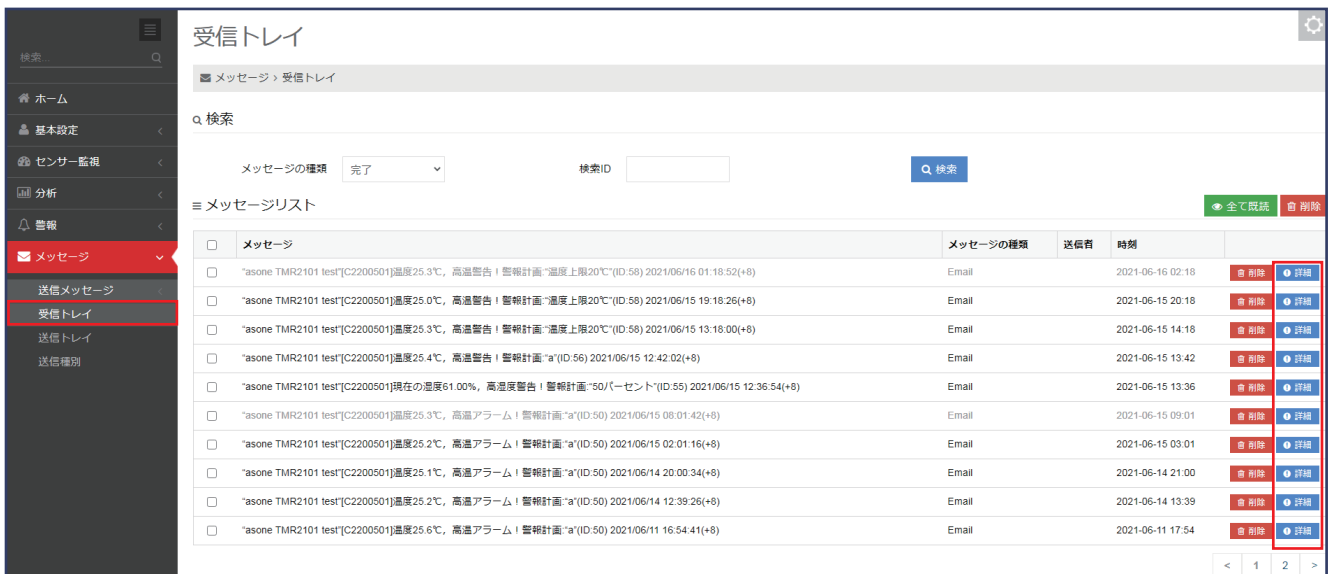
メールの例

※メールは「notification@dlog-cloud.jp」から送信されます。
迷惑メールとして認識される場合もございますので、届かない場合は迷惑メールのフォルダを確認してください。
また、「@dlog-cloud.jp」の受信許可を行ってください。

クラウド上で確認する

クラウド上でもアラームの履歴を確認することができます。

ホーム画面から「メッセージ」→「受信トレイ」を開くと、過去のアラーム結果が一覧で表示され、[! 詳細](#) から詳細を確認できます。



メール送信の有効 / 無効を選択する

メール送信を有効にするか無効にするかを選択できます。

「メッセージ」→「送信種別」を開いてください。



- 共通：全項目に対して有効 / 無効を設定します。
- 温度アラーム：温度アラームに対して有効 / 無効を設定します。
- 湿度アラーム：湿度アラームに対して有効 / 無効を設定します。
- オフラインアラーム：オフラインアラームに対して有効 / 無効を設定します。

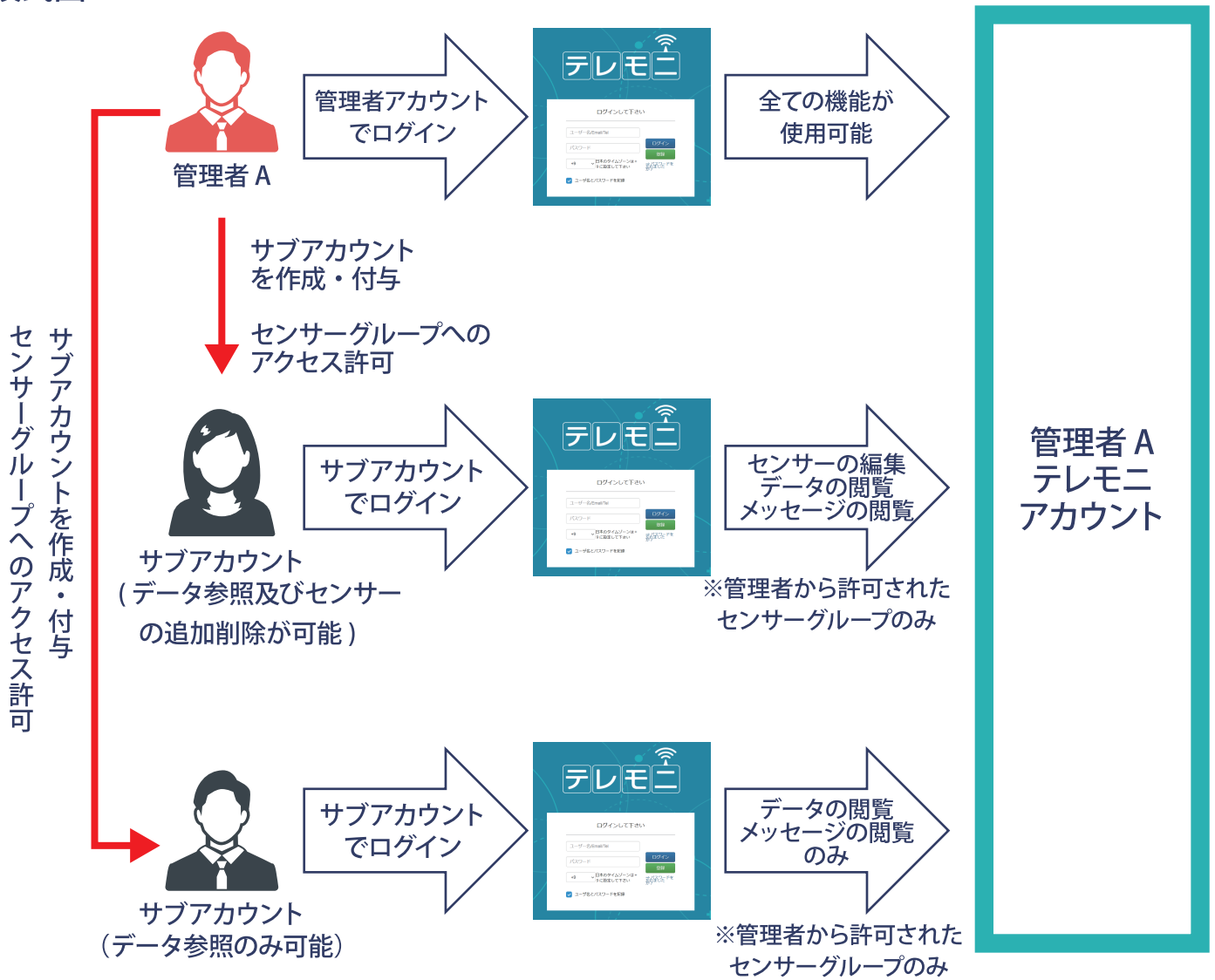
設定が完了したら **設定を保存する** をクリックして設定を完了させてください。

1-13 サブアカウントを設定する

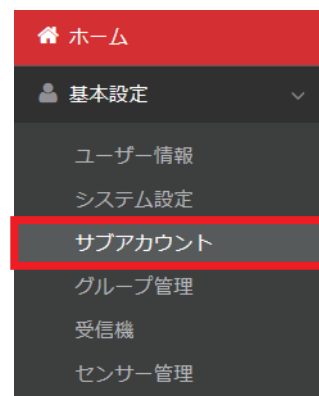
サブアカウントとは、管理者 ID とは別にログインできるアカウントです。サブアカウントは「データ参照のみ可能」「データ参照及びセンサーの追加削除が可能」の2種類があります。

センサーのグループごとにサブアカウント利用者が閲覧できるかできないかも指定することができ、セキュリティ面、運用上有用です。

模式図



1. ホーム画面から「基本設定」→「サブアカウント」をクリックしてください。



2. サブアカウントの画面が開きます。
新しいサブアカウントを追加するにはまず **+ 追加** をクリックしてください。



3. 下図のようなポップアップが表示されます。次ページを参考に入力してください。

A screenshot of a '編集' (Edit) popup form. The form contains the following fields:

- 'ユーザー名' (User Name): A text input field.
- 'ユーザーの役割' (User Role): A dropdown menu with 'データ参照のみ可能' (Data reference only possible) selected.
- 'Eメール' (Email): A text input field.
- 'ログイン不可' (Login disabled): A checkbox that is currently unchecked.
- 'サブアカウント用パスワード' (Sub-account password): A text input field.

At the bottom right of the form, there is a grey '追加' (Add) button.

編集

① ユーザー名

② ユーザーの役割 データ参照のみ可能 ▼

③ Eメール

④ ログイン不可

⑤ サブアカウント用パスワード

追加

①ユーザー名…サブアカウントのユーザー名を設定してください。
ログイン ID として使用します。

②ユーザーの役割…「データ参照のみ可能」
「データ参照及びセンサーの追加削除が可能」
から選択できます。

データ参照のみ可能… データの閲覧 / メッセージの閲覧 が可能です。
データ参照及びセンサーの追加削除が可能… センサー管理 / データの閲覧 /
メッセージの閲覧 が可能です。

③E メール…サブアカウント使用者のメールアドレスを入力してください。
アラーム発生時など、サブアカウントユーザーにも通知されます。
(閲覧許可のあるセンサーグループのみ)

④ログイン不可…チェックをいれると、サブアカウントでのログインを
無効にできます。通常時はチェックをいれないでください。

⑤サブアカウント用パスワード…サブアカウントログイン時のパスワードを設定します。
必ず入力してください。

4. 最後にポップアップ右下の **追加** を押して設定を確定させてください。
ユーザーリストに作成したサブアカウントが追加されます。

サブアカウント

▲ 基本設定 > サブアカウント

検索

検索ID

≡ ユーザーリスト + 追加 削除

<input type="checkbox"/>	ユーザーID	ユーザー名	ユーザーの役割	Eメール	電話	ロックされています	最終ログインIP	最終ログイン時間	
<input type="checkbox"/>	■■■■	aaaa	■■■■	■■■■		いいえ	■■■■	2021-06-15 13:43:12	<input type="button" value="変更"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="詳細"/>
<input type="checkbox"/>	■■■■	bbbb	■■■■	■■■■		いいえ	■■■■	2021-06-15 13:39:37	<input type="button" value="変更"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="詳細"/>

5. 次にサブアカウントがアクセスできるセンサーグループを
決定します。
(センサーグループの作成方法については P.31 をご覧ください。)

ホーム画面から「基本設定」「グループ管理」をクリックしてください。

ホーム

基本設定

- ユーザー情報
- システム設定
- サブアカウント
- グループ管理**
- 受信機
- センサー管理

6. サブアカウントに開示したいセンサーグループの **アクセス許可** をクリックしてください。

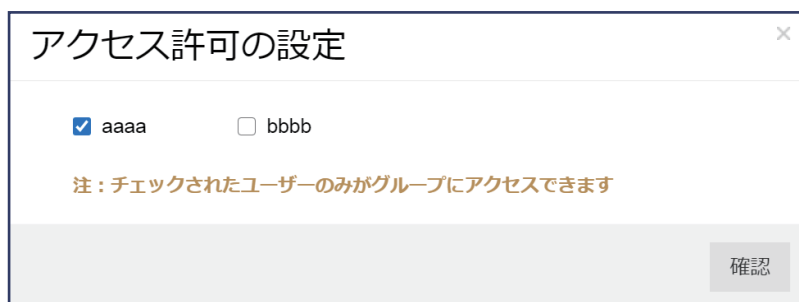
≡ グループリスト + 追加 削除

<input type="checkbox"/>	グループ名	親	ソート	注釈	
<input type="checkbox"/>	test group1	--	1		<input type="button" value="変更"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="アクセス許可"/>
<input type="checkbox"/>	-- test group3	test group1	5		<input type="button" value="変更"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="アクセス許可"/>
<input type="checkbox"/>	-- test group2	test group1	5		<input type="button" value="変更"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="アクセス許可"/>
<input type="checkbox"/>	-- test group4	test group1	0		<input type="button" value="変更"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="アクセス許可"/>

7. 下図のようなポップアップが表示されます。

作成済みのサブアカウントの一覧が表示され、それぞれにアクセスを許可するかしないかを選択できます。

例えば「aaaa」と「bbbb」というサブアカウントが存在し、「aaaa」のみにアクセス許可を出したい場合、以下のようにチェックをつけてください。



アクセス許可の設定

aaaa bbbb

注：チェックされたユーザーのみがグループにアクセスできます

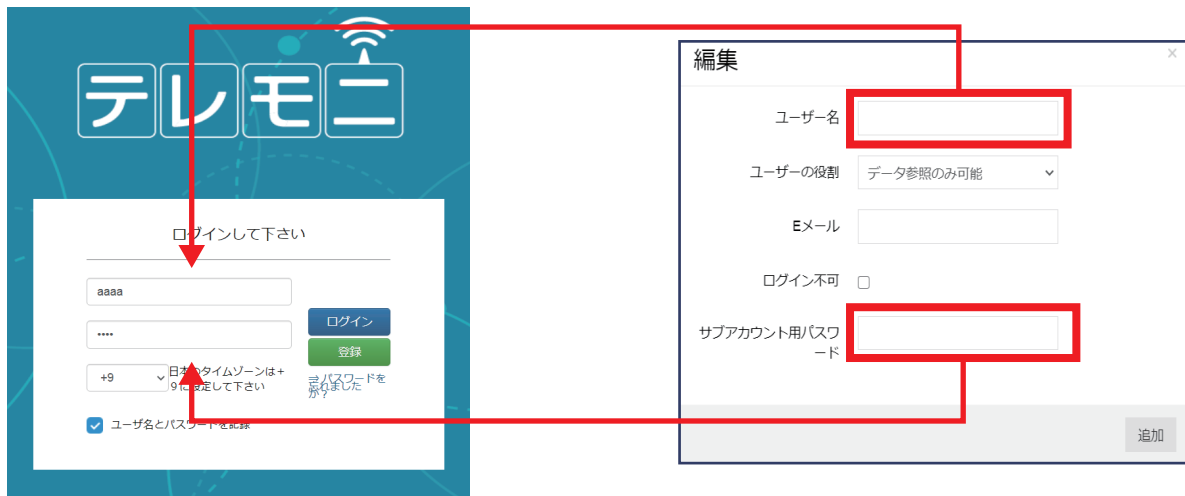
確認

決定したら、右下の **確認** をクリックして設定を確定させてください。

以上で管理者側の作業は終了です。

サブアカウントでのログイン

1. サブアカウント使用者は管理者が設定した ID（ユーザー名）とパスワードを管理者より入手してください。（P.44）
2. テレモニのログインページでサブアカウント用の ID とパスワードを入力してログインしてください。



3. サブアカウントでログインすると、左上にサブアカウントの種類が表示されます。



[データ参照のみ可能]

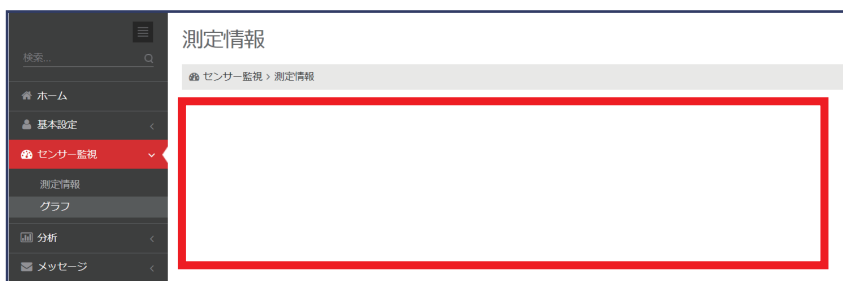
[データ参照及びセンサーの追加削除が可能]

※サブアカウントの種類による表示の違い

4. サブアカウントでは使用できるメニューが異なり、「データ参照のみ」のサブアカウントでは「センサー管理」のメニューが表示されません。



5. また、管理者 ID からアクセス許可を出している場合（P.45 参照）はセンサーの情報が表示されますが、アクセス許可を出していないサブアカウントにはそのグループのセンサー情報は表示されません。そのためグラフ分析やレポート機能も使用できません。

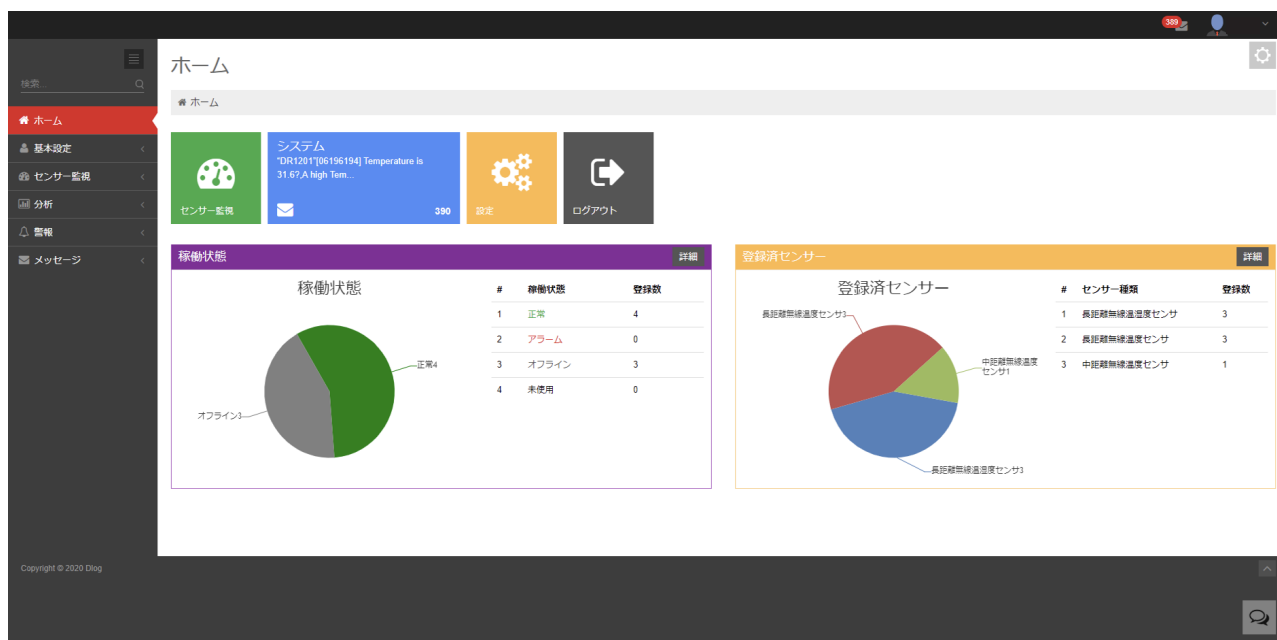


テレモニクラウドの基本的な使用方法は以上です。
次ページからは各画面ごとの詳細な説明を行います。

各画面の詳細説明

2.Home 画面

ログイン後、最初に表示される画面です。使用中のセンサー情報などを示すウィジェット（円グラフなど）欄や、メニューなどで構成されています。



メニュー拡大縮小ボタン

サイドのメニューバーを文字形式で表示するかアイコン形式で表示するかを選択します。（全画面共通）



各種アイコン

- センサー監視：クリックするとセンサー監視画面に移動します。
- メッセージ：最新のメッセージを表示します。クリックするとメッセージ画面に移動します。
- 設定：クリックすると基本設定ーシステム設定画面に移動します。
- ログアウト：本システムからログアウトします。



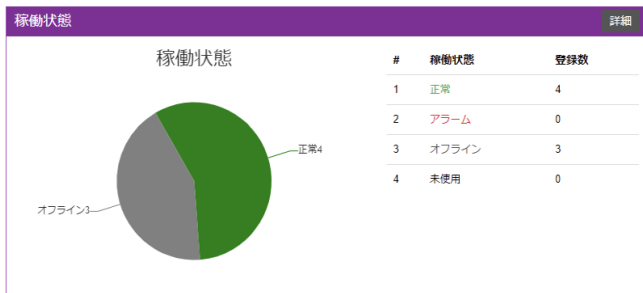
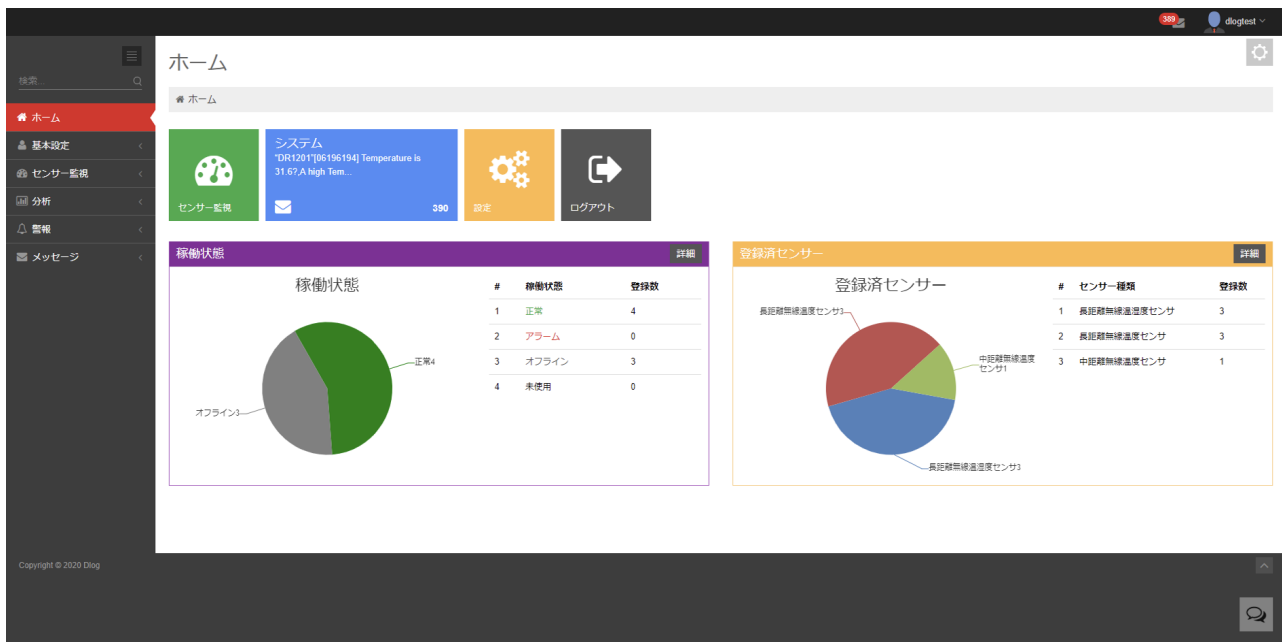
検索

センサー名やシリアル番号などからセンサーの検索が出来ます。（全画面共通）



背景色設定

背景色を任意の色に変更することが可能です。（全画面共通）

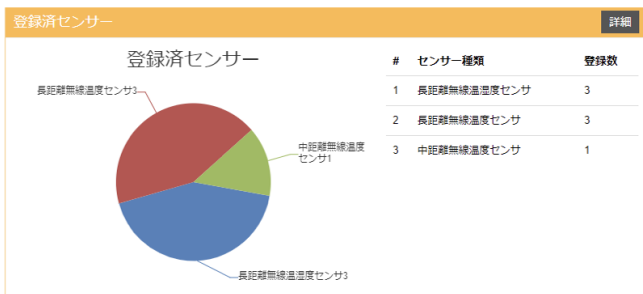


メッセージボタン

サーバー管理者にメッセージを送信する際にクリックします。

稼働状態

登録されているセンサーの稼働状態を表示します。



登録済センサー

本システムに登録済のセンサーの内訳を表示します。

3-1. 基本設定—ユーザー情報



共通

ログイン中ユーザーの基本情報を表示します。

アカウント設定

ログインパスワードを変更したい場合に使用します。

- 古いパスワード：現在使用中のパスワードを入力する
- 新しいパスワード：変更したいパスワードを入力する
- パスワード再入力：確認のために変更したいパスワードをもう一度入力します。

アカウントの削除

現在使用中のアカウントを削除します。

3-2. 基本設定—システム設定

システム設定

基本設定 > システム設定

共通

システム時間: サーバー時間

システムで使用する時間をサーバーから取得するかPCの時間とするかを選択します。PCの時間を変更すると記録データに影響します。

温度単位: 摂氏 °C

メッセージ設定

タイムゾーン: +9

このタイムゾーンはアラームに付与する時刻に使用されます。

設定を保存する

共通

- ・ システム時間：本システムで使用する日付 / 時刻をサーバーから取得するか閲覧している PC の情報を取得するかを選択します。
- ・ 温度単位：システムで使用する温度の単位を選択します。(°C固定)

メッセージ設定

- ・ タイムゾーン：メッセージ送信時に付加するタイムゾーンを選択します。

設定を保存する

設定を保存します。

3-3. 基本設定—サブアカウント

サブアカウント

基本設定 > サブアカウント

検索

検索ID Name/Email/Tel

検索

ユーザーリスト

<input type="checkbox"/>	ユーザーID	ユーザー名	ユーザーの役割	Eメール	電話	ロックされています	最終ログインIP	最終ログイン時間	
<input type="checkbox"/>	11	????	サブアカウント						[変更] [削除] [詳細]

+追加 削除

< 1 >

サブアカウントによるログインユーザーはデータの参照のみで各種設定は行えません。

検索

- ユーザー名、メールアドレスなどから登録済みサブアカウントの抽出を行う事が出来ます。

ユーザーリスト

- チェックボックス：削除ボタンにて一括削除を行う際にチェックする
- ユーザーID：ユーザーID番号を表示します。
- ユーザー名：ユーザー名を表示します。
- ユーザーの役割：ユーザーの種類を表示します。(サブアカウント固定)
- Eメール：対象ユーザーのメールアドレスを表示します。
- ロックされています：アカウントのログイン可、不可を表示します。ロックされている場合、サブアカウントでのログインは行えません。

- 最終ログインIP：最終ログイン時の端末のIPアドレスを表示します。
- 最終ログイン時間：最終のログイン日時を表示します。
- 変更：ユーザーの役割、Eメール、電話、ロック状態、パスワードの変更が可能です。
- 削除：対象のサブアカウントを削除します。
- 詳細：対象のサブアカウントのログイン履歴を表示します。

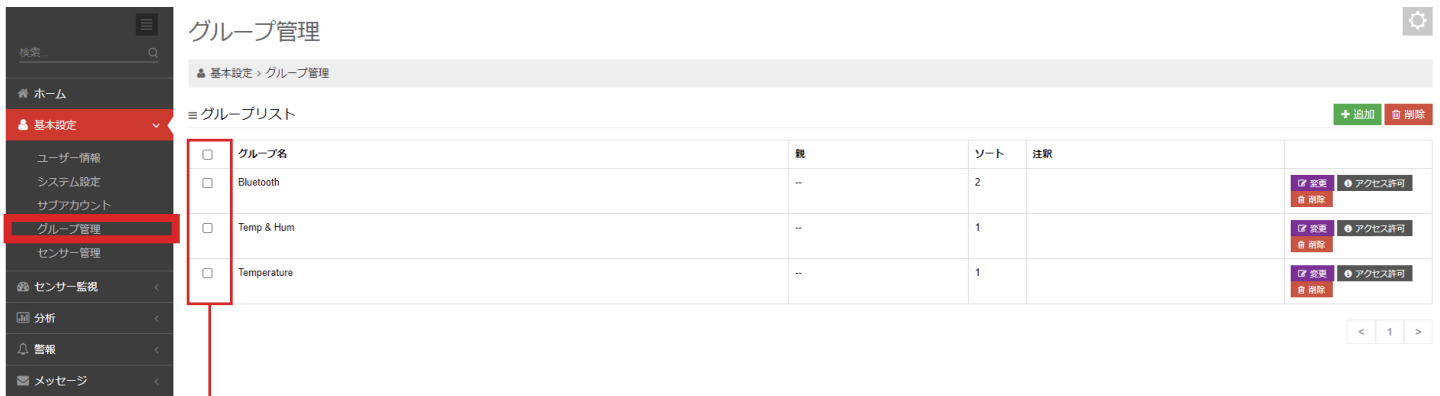
追加

- サブアカウントの追加を行います。

削除

- チェックボックスにチェックが入っているサブアカウントを一括削除します。

3-4. 基本設定—グループ管理



センサーをグループに登録して管理が出来ます。

グループリスト

- チェックボックス：削除ボタンにて一括削除を行う際にチェックします。
- グループ名：グループ名を表示します。
- 親：親グループを表示します。
※作成したグループに対してさらにグループを設定できます。(子グループ)
例えば「Test_A」と作成した親グループに対して、「Test_a」「Test_b」などといった子グループを作成できます。
ここでは子グループがどの親グループに所属しているかを表示します。(親グループは「-」で表示されます。)
- ソート：グループの表示順を設定します。

- 注釈：登録グループに対する注釈を表示します。
- 変更：グループ名、親、ソート、注釈、アラーム種別を変更可能です。
- アクセス許可：閲覧可能なサブアカウントを設定します。
- 削除：対象のグループを削除します。

追加

- グループの追加を行います。

削除

- チェックボックスにチェックが入っているグループを一括削除します。

3-5. 基本設定—センサー管理

センサー管理

基本設定 > センサー管理

検索

センサーの種類 完了

検索ID Name/IMEI/SN/Dev

検索

センサーリスト

<input type="checkbox"/>	センサー名	シリアル番号	センサーの種類	グループ	登録日時	
<input type="checkbox"/>	DL1201ANT	07200072	長距離無線温度センサ	Temperature	2020-06-01 15:30:37	設定 変更 削除 詳細
<input type="checkbox"/>	DL2101ANT	72200250	長距離無線温度センサ	初期設定	2020-06-01 15:29:09	設定 変更 削除 詳細
<input type="checkbox"/>	DL2101	82190010	長距離無線温度センサ	初期設定	2020-03-10 17:08:14	設定 変更 削除 詳細
<input type="checkbox"/>	DR1201	06196194	中距離無線温度センサ	初期設定	2020-03-02 15:16:01	設定 変更 削除 詳細
<input type="checkbox"/>	DL1201	08190003	長距離無線温度センサ	初期設定	2020-03-02 15:02:42	設定 変更 削除 詳細
<input type="checkbox"/>	ABC-444	07190084	長距離無線温度センサ	初期設定	2020-03-02 15:00:55	設定 変更 削除 詳細
<input type="checkbox"/>	ABC-333	72191940	長距離無線温度センサ	初期設定	2020-03-02 14:59:31	設定 変更 削除 詳細

購入したセンサーを本システムに登録します。

検索

- センサーの種類またはシリアル番号から登録済センサーの抽出を行う事が出来ます。

センサーリスト

- チェックボックス：削除ボタンにて一括削除を行う際にチェックします。
- センサー名：センサー名を表示します。
シリアル番号：シリアル番号を表示します。
- センサーの種類：センサーの種類を表示します。
- グループ：センサーが属するグループを表示します。
- 登録日時：センサーを登録した日時を表示します。
- 設定：使用しません。
- 変更：センサー名、センサーの種類、グループ、センサーパスワード、データ記録間隔（メモ機能のみ、実際の記録間隔はアプリケーション経由で設定

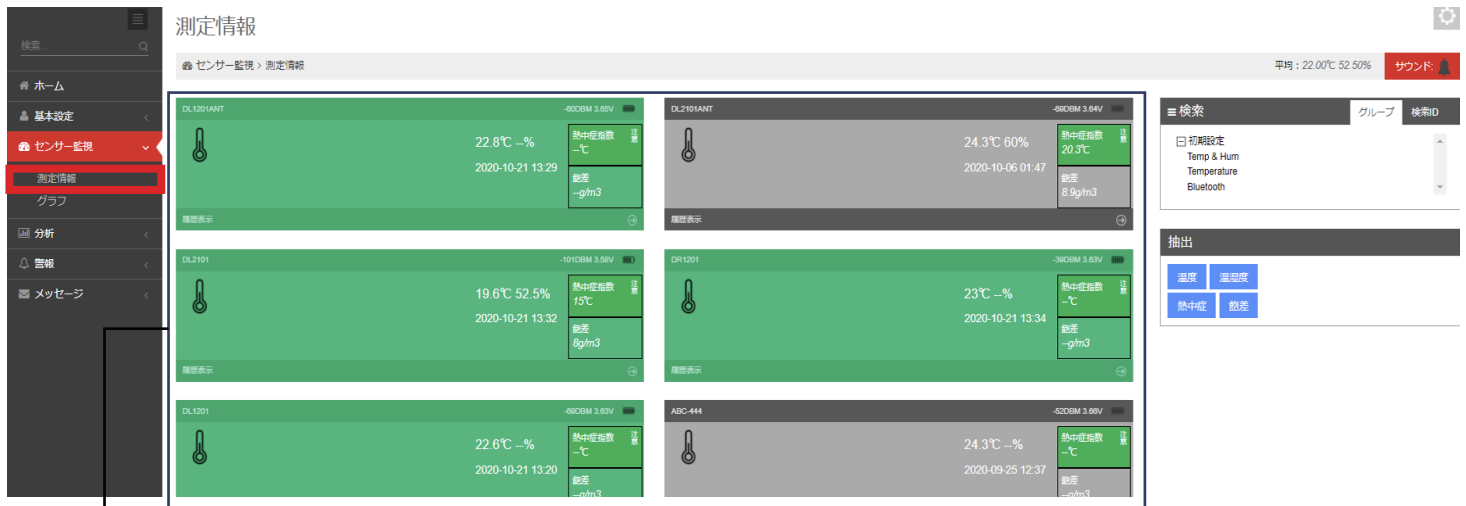
必要)、アラーム種別、注釈を設定可能です。

- 削除：対象センサーを削除します。
- 詳細：センサーID、パスワード、データ記憶間隔、注釈を表示します。

追加

- センサーの追加を行います。
お手持ちのセンサーのシリアル番号を入力して登録を行ってください。

4-1. センサー監視—測定情報



センサーのリアルタイム情報

- センサー名、電波強度 (DBM)、センサー電圧 (アイコン含む)、温度、湿度 (対象センサーのみ)、データ更新日時、熱中症指数 (対象センサーのみ)、飽差値 (対象センサーのみ)
- 履歴：グラフ表示を行います。

検索

指定グループまたはIDによる抽出が可能です。

- 指定グループ：表示したいグループをクリックすると対象センサーのみが表示されます。
- 検索ID：センサー名やシリアル番号からセンサーの検索が可能です。

抽出

- 温度：温度センサーのみを表示
- 温湿度：温湿度センサーのみを表示
- 熱中症：熱中症指数を表示 (温湿度計

のみ表示可能)

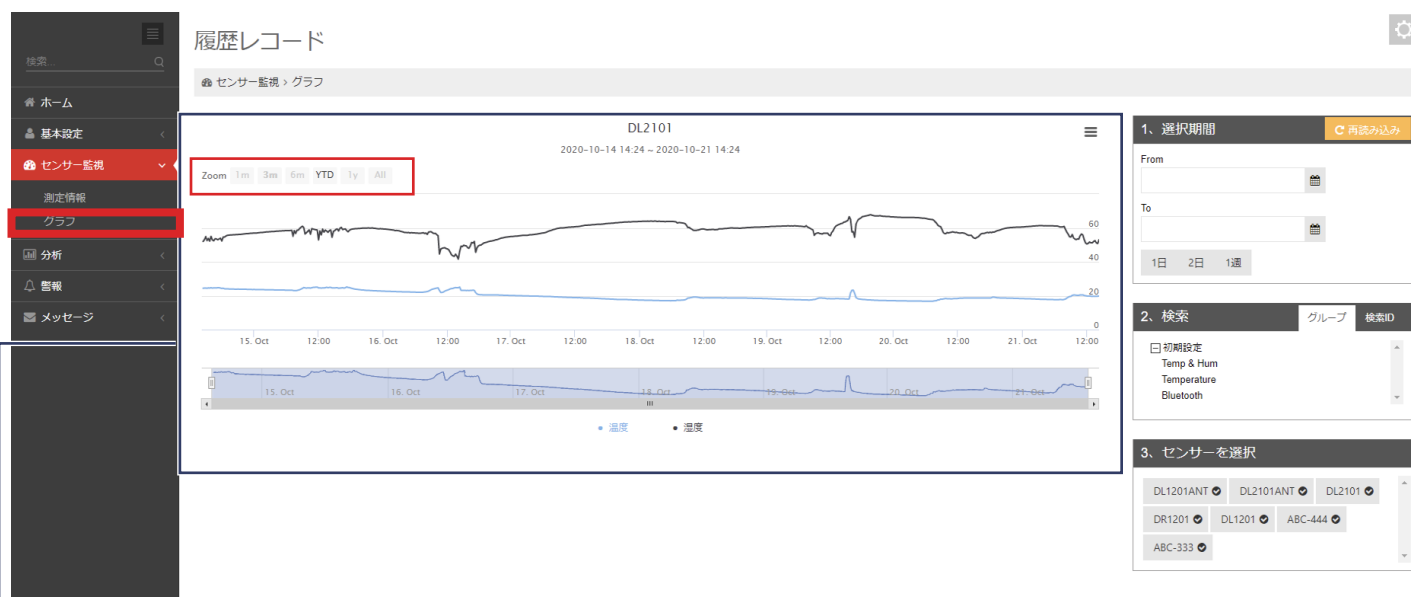
- 飽差：飽差値を表示 (温湿度計のみ表示可能)

色別情報

センサー情報は状態により色分け表示されます。

- 緑：オンライン状態、アラーム発生無
- 黄：アラーム発生
高温警告、低温警告 (P.34 参照)
- 赤：アラーム発生
高温しきい値、低温しきい値 (P.34 参照)
- グレー：オフライン
- 熱中症指数：赤 > 危険、橙 > 嚴重警戒、黄 > 警戒、緑 > 注意

4-2. センサー監視グラフ



グラフ表示

- 下部（水色部分）をスライドさせてグラフの拡大 / 縮小が可能です。
- グラフにマウスカーソルを合わせると詳細を表示可能です。

選択期間

- グラフの表示期間の選択が可能です。（保存データの範囲のみ）
- 再読み込みにて条件を反映したグラフ表示を行います。

検索

グラフ表示したいセンサーをグループ毎、ID毎に検索して抽出が可能です。

センサーを選択

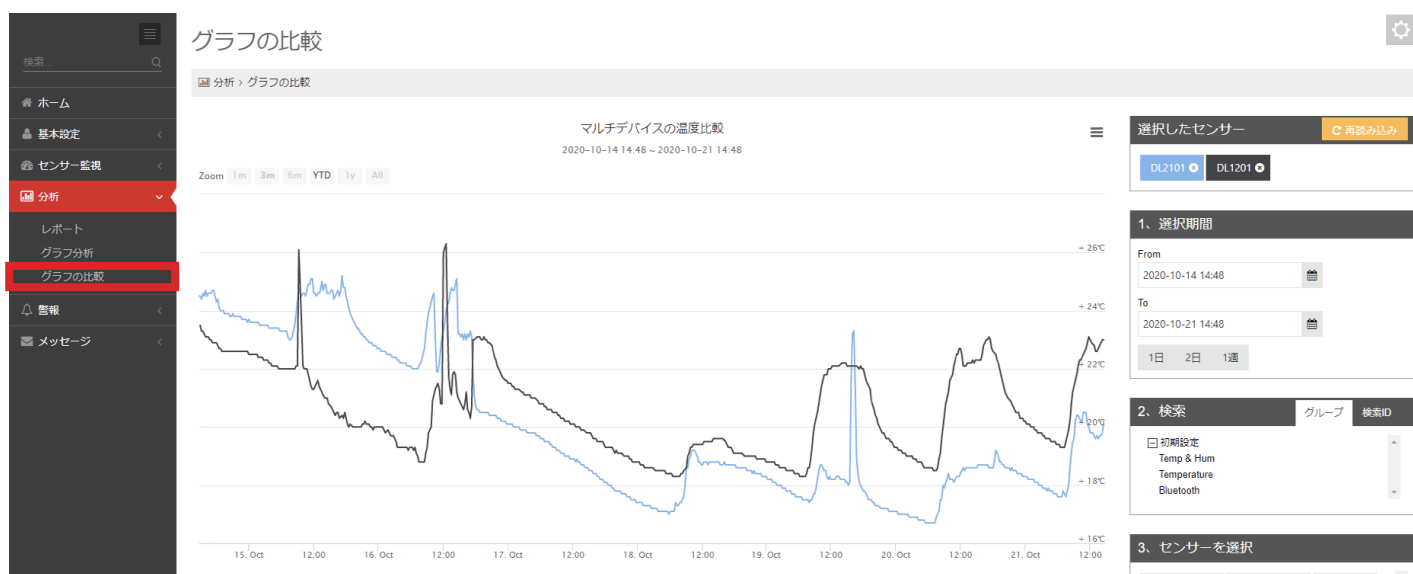
グラフ表示したいセンサーを選択します。

Zoom 1m 3m 6m YTD 1y All

グラフ表示選択期間

- 期間によってグラフの表示を選択できます。
- m=month(月)、y=year(年)を表します。
(その期間の情報がない場合は選択できません。)
- YTD=その年の1月1日から直近の日々までを表示します。

4-3. 分析—グラフの比較



現在選択されているセンサー一覧が表示されます。(最大5台)

- 下部（水色部分）をスライドさせてグラフの拡大 / 縮小が可能です。
- グラフにマウスカーソルを合わせると詳細を表示可能です。
- 再読み込みにて条件を反映したグラフ表示を行います。

選択期間

グラフの表示期間の選択が可能です。(保存データの範囲のみ)

センサーを選択

比較表示したいセンサーを最大5台迄選択出来ます。

検索

グラフ表示したいセンサーをグループ毎、ID毎に検索して抽出が可能です。

5-1. 警報—アラーム設定—温度

アラーム設定 - 温度

≡ リスト

<input type="checkbox"/>	名前	対象	イベント	有効時間	作成時間	
<input type="checkbox"/>	温度アラーム	U.dlogtest	WLT-10°C WHT-30°C LT-15°C HT-35°C C-80%	日、月、火、水、木、金、土	2020-10-25 12:42:14	<input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 削除

ヒント

WLT低温警告
WHT高温警告
LT低温しきい値
HT高温しきい値
C変動警告

各アラームは1時間以内に実行され、連続アラームは1回だけ実行されます

測定した温度に対してアラーム設定を行います。

リスト

設定されているアラームをリスト表示します。

追加 / 削除

- ・ 追加：アラームの追加を行います。(次ページ参照)
- ・ 削除：リスト中でチェックを付けた設定の削除を行います。

変更 / 削除

- ・ 変更：設定内容の変更を行います。
- ・ 削除：同一リストの削除を行います。

5-2. アラーム設定—温度（設定）

アラームの一覧（前ページ）から **+追加** を選択すると以下の設定画面が表示されます。

名前:	<input type="text"/>
対象:	U:Default
イベント:	低温警告: <input type="text" value="-10"/> °C
	高温警告: <input type="text" value="30"/> °C
	低温しきい値: <input type="text" value="-15"/> °C
	高温しきい値: <input type="text" value="35"/> °C
	変動警告: <input type="text" value="80"/> %
有効期間:	<input type="text" value="2020-10-18"/> <input type="text" value="2020-10-25"/> <input type="checkbox"/> 有効
繰り返し:	<input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 火 <input type="checkbox"/> 水 <input type="checkbox"/> 木 <input checked="" type="checkbox"/> 金 <input type="checkbox"/> 土 <input type="checkbox"/> 有効
有効時間:	<input type="text" value="00:00"/> <input type="text" value="23:59"/> <input type="checkbox"/> 有効

- 名前：任意にアラームの名称を設定できます。
- 対象：アラームの対象を表示します。
- イベント：検出したいアラームの温度を設定します。
- 温度は2段階で設定できます。
- 低温警告、低温しきい値及び高温警告、高温しきい値
アラームが発生した際、センサー監視の画面で警告値は黄色、しきい値はそれぞれ赤色で表示されます。
- 変動警告：温度が指定した比率以上に変動した場合に警告を行います。
- 有効期間：このアラームを有効にする期間を設定します。
- 繰り返し：このアラームを有効にする曜日を設定します。
- 有効時間：このアラームを有効にする時間帯を設定します。
- ※それぞれの設定を有効にする際には右にある「有効」のチェックボックスにチェックをつけてください。
- 追加：設定を有効にする

5-3. 警報—アラーム設定—湿度

アラーム設定 - 湿度

△ 警報 > アラーム設定 > 湿度

≡ リスト + 追加 削除

<input type="checkbox"/>	名前	対象	イベント	有効時間	作成時間	
<input type="checkbox"/>	湿度アラーム	Urdogtest	WLH 30% WHH 70% LH 20% HH 80% C 80%		2020-10-25 12:43:19	変更 削除

< 1 >

ヒント

WLH 低温警告
WHH 高温警告
LH 低温しきい値
HH 高温しきい値
C 変動警告

各アラームは 1 時間以内に実行され、連続アラームは 1 回だけ実行されます

測定した湿度に対してアラーム設定を行います。

リスト

設定されているアラームをリスト表示します。

追加 / 削除

- 追加：アラームの追加を行います。(次ページ参照)
- 削除：リスト中でチェックを付けた設定の削除を行います。

変更 / 削除

- 変更：設定内容の変更を行います。
- 削除：同一リストの削除を行います。

5-4. アラーム設定—湿度（設定）

アラームの一覧（前ページ）から **+ 追加** を選択すると以下の設定画面が表示されます。

名前:	<input type="text"/>
対象:	U:Default
イベント:	低湿警告: <input type="text" value="30"/> %
	高湿警告: <input type="text" value="70"/> %
	低湿しきい値: <input type="text" value="20"/> %
	高湿しきい値: <input type="text" value="80"/> %
	変動警告: <input type="text" value="80"/> %
有効期間:	<input type="text" value="2020-10-18"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="text" value="2020-10-25"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 有効
繰り返し:	<input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 火 <input type="checkbox"/> 水 <input type="checkbox"/> 木 <input type="checkbox"/> 金 <input type="checkbox"/> 土 <input type="checkbox"/> 有効
有効時間:	<input type="text" value="00:00"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="text" value="23:59"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 有効

- 名前：任意にアラームの名称を設定できます。
- 対象：アラームの対象を表示します。
- イベント：検出したいアラームの温度を設定します。
- 温度は2段階で設定できます。
- **低湿警告、低湿しきい値及び高湿警告、高湿しきい値**
アラームが発生した際、センサー監視の画面で警告値は黄色、しきい値はそれぞれ赤色で表示されます。
- 変動警告：湿度が指定した比率以上に変動した場合に警告を行います。
- 有効期間：このアラームを有効にする期間を設定します。
- 繰り返し：このアラームを有効にする曜日を設定します。
- 有効時間：このアラームを有効にする時間帯を設定します。
- ※それぞれの設定を有効にする際には右にある「有効」のチェックボックスにチェックをつけてください。
- 追加：設定を有効にする

5-5. 警報—アラーム設定—電圧

アラーム設定 - 電圧

△ 警報 > アラーム設定 > 電圧

≡ リスト +追加 削除

<input type="checkbox"/>	名前	対象	イベント	有効時間	作成時間	
<input type="checkbox"/>	ローバッテリーアラーム	U.dlogtest	LV 3.4V		2020-10-25 12:43:59	変更 削除

< 1 >

ヒント

各アラームは1時間以内に実行され、連続アラームは1回だけ実行されます

センサーの電池電圧低下に対してアラーム設定を行います。

リスト

設定されているアラームをリスト表示します。

追加 / 削除

- ・ 追加：アラームの追加を行います。(次ページ参照)
- ・ 削除：リスト中でチェックを付けた設定の削除を行います。

変更 / 削除

- ・ 変更：設定内容の変更を行います。
- ・ 削除：同一リストの削除を行います。

5-6. アラーム設定—電圧（設定）

アラームの一覧（前ページ）から **+追加** を選択すると以下の設定画面が表示されます。

編集 ×

名前:

対象: U:Default

イベント: 定電圧: V

有効期間: 有効

繰り返し: 日 月 火 水
 木 金 土
 有効

有効時間: 有効

- 名前：任意にアラームの名称を設定できます。
- 対象：アラームの対象を表示します。
- イベント：検出したい電池電圧の下限を設定します。
※推奨は 3.0V としております。
- 有効期間：このアラームを有効にする期間を設定します。
- 繰り返し：このアラームを有効にする曜日を設定します。
- 有効時間：このアラームを有効にする時間帯を設定します。
※それぞれの設定を有効にする際には右にある「有効」のチェックボックスにチェックをつけてください。
- 追加：設定を有効にします。

5-7. 警報—アラーム設定—オフライン

アラーム設定 - オフライン

△ 警報 > アラーム設定 > オフライン

≡ リスト + 追加 削除

<input type="checkbox"/>	名前	対象	イベント	有効時間	作成時間	
<input type="checkbox"/>	オフラインアラーム	U dlogtest	OLT10(min)	日、月、火、水、木、金、土 00:00~22:00	2020-10-25 12:45:01	変更 削除

< 1 >

ヒント

OLTオフライン警報
各アラームは1時間以内に行われる。連続アラームは1回だけ実行されます

通信不良となっているセンサーに対するアラーム設定を行います。

リスト

設定されているアラームをリスト表示します。

追加 / 削除

- ・ 追加：アラームの追加を行います。(次ページ参照)
- ・ 削除：リスト中でチェックを付けた設定の削除を行います。

変更 / 削除

- ・ 変更：設定内容の変更を行います。
- ・ 削除：同一リストの削除を行います。

5-8. アラーム設定ーオフライン（設定）

アラームの一覧（前ページ）から **+ 追加** を選択すると以下の設定画面が表示されます。

編集 ×

名前:

対象: U:Default

イベント: オフライン時間: min

有効期間: 有効

繰り返し: 日 月 火 水
 木 金 土
 有効

有効時間: 有効

- 名前：任意にアラームの名称を設定できます。
- 対象：アラームの対象を表示します。
- イベント：オフラインとして判定する通信切断時間を設定します。
※推奨は 10 分としております。

- 有効期間：このアラームを有効にする期間を設定します。
- 繰り返し：このアラームを有効にする曜日を設定します。

- 有効時間：このアラームを有効にする時間帯を設定します。
※それぞれの設定を有効にする際には右にある「有効」のチェックボックスにチェックをつけてください。
- 追加：設定を有効にします。

5-9. 警報—アラーム履歴



検出したアラームの履歴一覧を表示します。

- 種別：アラームの種別を表示します。
- アラームの内容：発生したアラームの内容を表示します。
- アラーム条件：検出したアラームの設定内容を表示します。
- 日付・時刻：アラームが発生した日付と時刻を表示します。

6-1. メッセージー送信メッセージー管理者に送信

The screenshot shows a web interface for sending messages to administrators. On the left is a dark sidebar menu with options: 検索, ホーム, 基本設定, センサー監視, 分析, 警報, メッセージ (highlighted), 送信メッセージ, 管理者に送信, 受信トレイ, 送信トレイ, 送信種別. The main content area is titled '管理者に送信' and contains a breadcrumb 'メッセージ > 送信メッセージ > 管理者に送信'. Below this is a '送信メッセージ' section with a 'メッセージの種類' dropdown set to 'Message', an '受信者' dropdown set to 'システム', and a 'メッセージ' text input field containing '無明'. A blue '送信' button is at the bottom.

システム管理者にメッセージを送信します。

- メッセージの種類：Message（変更不要です。）
- 受信者：システム（変更不要です。）
- メッセージ：メッセージ内容を入力します。
- 送信：作成したメッセージを送信します。

6-2. メッセージ受信トレイ

メッセージ	メッセージの種類	送信者	時刻	
<input type="checkbox"/> "DR1201"[06196194] Temperature is 31.67.A high Temperature warning!Alarm plan:"Temp Alarm"(ID:14) 13/08/2020 14:53:18(+9)	Message		2020-08-13 14:53	削除 詳細
<input type="checkbox"/> "DL2101"[82190010] Temperature is 32.97.A high Temperature warning!Alarm plan:"Temp Alarm"(ID:14) 13/08/2020 14:49:15(+9)	Message		2020-08-13 14:49	削除 詳細
<input type="checkbox"/> "ABC-444LoRa"[07190084] Temperature is 337.A high Temperature warning!Alarm plan:"Temp Alarm"(ID:14) 13/08/2020 14:33:44(+9)	Message		2020-08-13 14:33	削除 詳細
<input type="checkbox"/> "DL1201"[08190003] Temperature is 32.87.A high Temperature warning!Alarm plan:"Temp Alarm"(ID:14) 13/08/2020 14:29:29(+9)	Message		2020-08-13 14:29	削除 詳細
<input type="checkbox"/> "ABC-333LoRa"[72191940] Temperature is 337.A high Temperature warning!Alarm plan:"Temp Alarm"(ID:14) 13/08/2020 14:15:58(+9)	Message		2020-08-13 14:15	削除 詳細
<input type="checkbox"/> "DR2101"[62193135] Temperature is 31.67.A high Temperature warning!Alarm plan:"Temp Alarm"(ID:14) 13/08/2020 13:54:14(+9)	Message		2020-08-13 13:54	削除 詳細
<input type="checkbox"/> "DR1201"[06196194] Temperature is 31.67.A high Temperature warning!Alarm plan:"Temp Alarm"(ID:14) 13/08/2020 13:52:34(+9)	Message		2020-08-13 13:52	削除 詳細
<input type="checkbox"/> "DL2101"[82190010] Temperature is 32.97.A high Temperature warning!Alarm plan:"Temp Alarm"(ID:14) 13/08/2020 13:47:49(+9)	Message		2020-08-13 13:47	削除 詳細
<input type="checkbox"/> "ABC-444LoRa"[07190084] Temperature is 337.A high Temperature warning!Alarm plan:"Temp Alarm"(ID:14) 13/08/2020 13:29:51(+9)	Message		2020-08-13 13:29	削除 詳細
<input type="checkbox"/> "DL1201"[08190003] Temperature is 32.87.A high Temperature warning!Alarm plan:"Temp Alarm"(ID:14) 13/08/2020 13:22:16(+9)	Message		2020-08-13 13:22	削除 詳細

アラーム等受信したメッセージを一覧表示します。

検索

メッセージの検索を行います。

- **メッセージの種類**：検索するメッセージの種類を選択します。
- **検索 ID**：センサー名等検索する ID を入力します。
- **検索**：指定した条件でメッセージの抽出を行います。

メッセージリスト

受信したメッセージの一覧を表示します。

- **全て既読**：クリックすると全てのメッセージを既読扱いにします。
- **削除**：チェックしたメッセージを削除します。

削除 / 詳細

- **削除**：同一リストのメッセージを削除します。
- **詳細**：メッセージの詳細を表示します。

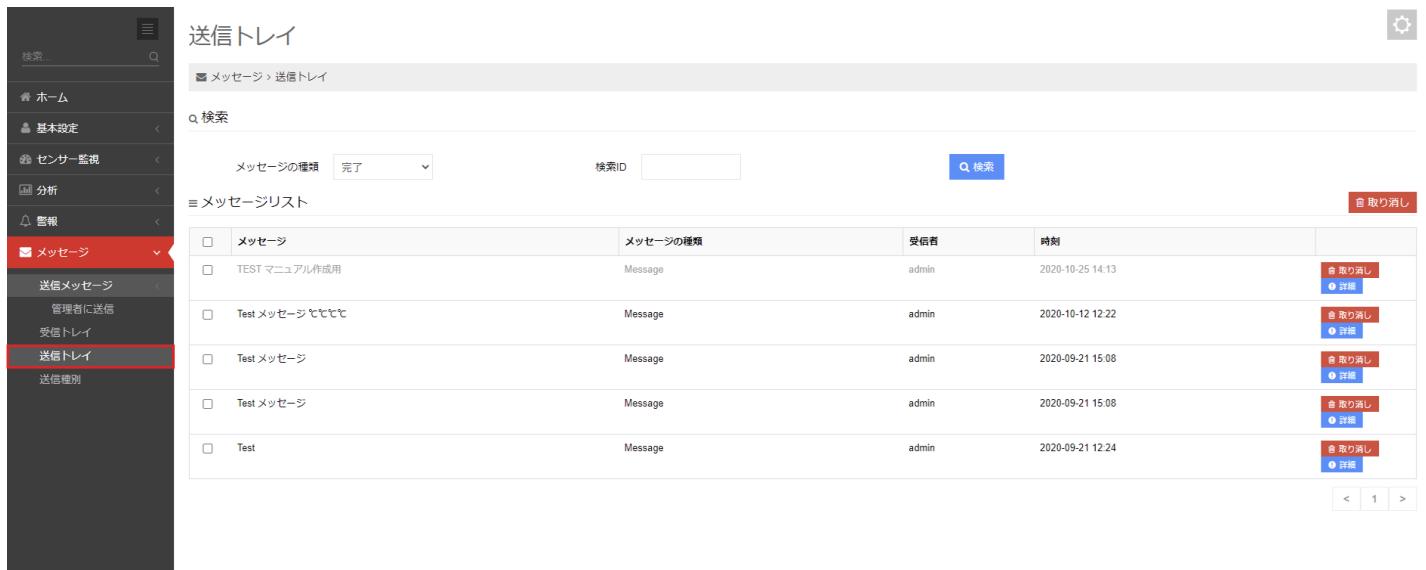
ページ切り替え

画面に表示されている以上のメッセージがある場合、ページ切り替えが出来ます。

メッセージの Message
種類:
送信者: asonetest1
受信者: admin
時刻: 2020/11/09 18:01:00
状態: 送信成功
test

メールの通知はホーム画面でも確認できます。

6-3. メッセージー送信トレイ



システム管理者（当社）に送信済みのメッセージを一覧表示します。

検索

メッセージの検索を行います。

- メッセージの種類：検索するメッセージの種類を選択します。
- 検索 ID：センサー名等検索する ID を入力します。
- 検索：指定した条件でメッセージの抽出を行います。

メッセージリスト

送信したメッセージの一覧を表示する

- 取り消し：チェックしたメッセージを削除します。

取り消し / 詳細

- 取り消し：同一リストのメッセージをユーザートレイから削除します。
※トレイからは削除されますが、管理者側に送付されたメッセージは削除されず、管理者で確認が可能です。
- 詳細：メッセージの詳細を表示します。

ページ切り替え

画面に表示されている以上のメッセージがある場合、ページ切り替えが出来ます。

6-4. メッセージ送信種別



メッセージ送信を行う種別の有効 / 無効を設定します。

- 共通：全項目に対して有効 / 無効を設定します。
- 温度アラーム：温度アラームに対して有効 / 無効を設定します。
- 湿度アラーム：湿度アラームに対して有効 / 無効を設定します。
- オフラインアラーム：オフラインアラームに対して有効 / 無効を設定します。
- 設定を保存する：設定を保存します。

■商品についてのお問い合わせは

カスタマー相談センター

TEL 0120-700-875

問い合わせ
専用URL

<https://help.as-1.co.jp/q>

■修理・校正についてのお問い合わせは

修理窓口

TEL 0120-788-535

FAX 0120-788-763

問い合わせ
専用E-mail

repair@so.as-1.co.jp

受付時間：午前9時～12時、午後1時～5時30分
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません。

2022年3月 第4版 作成